

自由意見

自由意見

「選挙の投票」について

問7 どのようにしたら投票率の低下に歯どめがかかるとお思いますか。あなたの考えを自由に記入してください。

1 投票方法に関する意見

120件

- ・ インターネットでの投票ができるようになればいいと思います。 (男性 20代)
- ・ せめて投票権を金利化してください。投票したい人だけ金を払って権利を得て投票すればよいと思います。 (男性 20代)
- ・ 投票所に行かないで投票できるシステムを考えれば少しは歯どめがきくと思う。インターネットで投票、各会社で投票できるシステムなど。 (男性 20代)
- ・ インターネットでの投票（投票所に行かなくても投票できる仕組みになればよい）。 (男性 20代)
- ・ 投票所に行かないで投票できる方法があれば。インターネット、郵送など。 (男性 20代)
- ・ インターネットなどもっと簡単に投票できるようにする。 (男性 20代)
- ・ 現状の若い人間ではインターネットを利用していろいろな情報を手に入れる時代、インターネット選挙の導入も一つの手だと思っています。 (男性 20代)
- ・ インターネットなどを使った投票。 (男性 20代)
- ・ 特定の日、時間に投票所へ出向くのがどうしても面倒に感じてしまいます。非常に難しいと思いますが、在宅で投票できる手段（インターネットなど）があればと思います。 (男性 20代)
- ・ 投票所に行くのが面倒だから、郵便ポストに投函できるようにしたらいいと思います。 (男性 30代)
- ・ インターネット投票。 (男性 30代)
- ・ 投票所まで行かなくても投票できる仕組みが必要と思います。 (男性 30代)
- ・ 郵送やインターネットなどでの投票。 (男性 30代)
- ・ 期日前の投票を郵送で簡単にできるようにする。 (男性 30代)
- ・ インターネットでもう少し簡単に。 (男性 30代)
- ・ 携帯電話及びインターネット投票の導入。投票券を無作為抽出で発行し投票者数自体を減らす。30歳以上に投票権を与える。 (男性 30代)

自由意見

- ・ 行くのが面倒なので、インターネットで投票できるようにする。 (男性 30代)
- ・ インターネット投票の導入がよいのでは。どこでもできるので。 (男性 30代)
- ・ 特に若い人は、投票日だと知っていても私用や面倒くさいなどの理由で投票しない人が多いと思う。例えば電話やインターネットで投票できたら少しは変わるかも。地域の回覧板で回ってきたときに投票できたら。 (男性 30代)
- ・ インターネットでの投票を可能にする。 (男性 30代)
- ・ インターネット投票など、自宅から可能になればよい。 (男性 30代)
- ・ インターネットを利用できたらよいと思う。 (男性 40代)
- ・ 投票をインターネットで簡単にできるようにしてほしい。 (男性 40代)
- ・ インターネットなどの投票方法を使用すれば、根本的な解決にはならないが投票率は上がると思う。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票。議員の仕事内容をインターネットなどで公開する。 (男性 40代)
- ・ 投票所に行けない人もいるので郵送などの簡単な手続で投票できるとよい。 (男性 40代)
- ・ 郵便制度(往復はがき)。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票の実施。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票。インターネットで政見放送をする。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票ができるようにする。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票できればよいと思います。 (男性 40代)
- ・ インターネットや電子投票を取り入れれば、より投票率は上がるのではと思います。 (男性 40代)
- ・ 携帯電話で投票できるようにする。 (男性 40代)
- ・ 郵便はがき。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票の採用。 (男性 40代)
- ・ 投票所に行かなくても投票できるシステムをつくればいいと思う。 (男性 40代)
- ・ インターネットを利用した投票システムの導入。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票。 (男性 40代)
- ・ インターネット投票なら投票所に行かなくて済むのでいいのではないかと。 (男性 50代)
- ・ 投票所に行くという行為をほかの方法に変える。インターネット・回収方式・郵便・コンビニエンスストア。 (男性 50代)
- ・ 郵便やインターネットなど投票手段の選択肢を広げればよいと考えます。 (男性 50代)

- ・ 地上デジタルテレビ放送を活用して、投票所に行かなくても自宅から投票できるようにする。
(男性 50代)
- ・ 投票をもっと簡単にする。
(男性 50代)
- ・ インターネットまたは郵送による投票を利用するには。天候・レジャーに左右されない方法が必要と思う。
(男性 50代)
- ・ インターネットによる投票を可能にする。
(男性 50代)
- ・ メールで投票(どうすれば一人1票にできるかは思い浮かびませんが)。巡回車で回収して回る。
(男性 50代)
- ・ 投票所へ行かずにこのような返信封筒で投票できたらと思います。
(男性 50代)
- ・ インターネットの利用。
(男性 50代)
- ・ パスワードなどを利用し、インターネットで投票できればよいと思います(時間と場所が自由)。
(男性 50代)
- ・ インターネットによる投票の実現。
(男性 50代)
- ・ インターネット利用。
(男性 50代)
- ・ 投票所に行かなくても、インターネットなど自宅でできる方法。
(男性 60代)
- ・ 自宅で投票できる制度(方法)があれば確実に投票率は上がると思います。
(男性 60代)
- ・ 投票方法を変える。
(男性 60代)
- ・ 投票所に行かなくても投票できるような方法を考えてもらえれば投票率は上がると思います。
(男性 60代)
- ・ 不正のないインターネットによる期日前投票の推進。投票だけでなく、同時に地域、市、県、国への提案、相談をもらう。
(男性 60代)
- ・ 電話もしくは携帯電話から身元確認ができるようにして電話で投票ができればいいと思う。
(男性 60代)
- ・ 若者の投票率が低いと思われませんが、第一にインターネット投票の導入。
(男性 60代)
- ・ 郵送による投票。体が不自由な人の家庭・家族・病院・施設を、選挙にかかわる公の人が訪問し投票してもらおう。
(男性 70歳以上)
- ・ インターネット投票にする。
(男性 70歳以上)
- ・ 往復はがき(本人が記入)。
(男性 70歳以上)
- ・ インターネット投票(携帯電話含む)。
(女性 20代)
- ・ 投票所に行くのが面倒だから勤務先に投票用紙を取りにきたり、インターネットで投票ができるようにしたりすればよい。
(女性 20代)

自由意見

- ・ 投票所に行かなくてもインターネットなどで投票できるようにする。 (女性 20代)
- ・ 投票所に行くのではなく郵送などでも可能にすると、行くのが大変な人もしやすいと思う。 (女性 20代)
- ・ 携帯電話やインターネットでの投票を行う。私たち若者の必要な2つの物を使っての投票を呼びかければ家で好きなときにだれでも投票できる。 (女性 20代)
- ・ 携帯電話でも投票できるようにする。 (女性 20代)
- ・ 投票所に出かけることが困難な人もいると思うので投票用紙を往復はがきにして立候補者のパンフレットと一緒に市民に送付して氏名を記入してもらえばいいと思います。 (女性 20代)
- ・ インターネットで投票できるようになれば、今より投票率が上がると思います。 (女性 20代)
- ・ 今の若者は、携帯電話やパソコンでインターネットをよく利用すると思うので、インターネット投票とかにしたらよいと思う。インターネットで情報を流すことで、関心もふえると思う。 (女性 20代)
- ・ 今の時代、携帯やパソコンなどからインターネットで投票できると投票しやすいと思う。 (女性 20代)
- ・ 安全性が確保できるならインターネットも選択肢として使えるようにする。期日前投票を、郵送でも可能にする。 (女性 20代)
- ・ インターネット、そのほかの情報機器を広く活用して、雨でも車でなくても、育児中でも手のあいたときに自分のタイミングで投票できるともっとよいと思う。スーパーの店頭・そのほかドライブスルーなど。 (女性 30代)
- ・ 返信用封筒を使ってみる。 (女性 30代)
- ・ インターネットや携帯電話などを使った投票など、投票方法の多様化。 (女性 30代)
- ・ よいかどうかはわかりませんが郵便投票。 (女性 30代)
- ・ 投票方法を時代によって変えていく必要がある。インターネット投票など。 (女性 30代)
- ・ 自宅からでも投票できるようにしたらどうでしょうか。インターネットなどの活用。 (女性 30代)
- ・ 会場に行かなくても何らかの方法で投票ができれば少しよいのでは。 (女性 30代)
- ・ インターネットで投票できるようにする。 (女性 30代)
- ・ インターネット投票を試みる。 (女性 30代)
- ・ 投票をインターネットやもっと簡単な方法でできるようにしたらよいと思う。 (女性 30代)
- ・ 投票所に行かなくても投票できるようになること。 (女性 30代)
- ・ 投票所や市役所に行かなくても郵送・電話・ファクシミリ・インターネットを通じて投票できるようにすれば選択肢がふえるので投票率が上がると思う。 (女性 40代)

- ・ 目に見えた活動をする候補者選びをする。投票所の駐車スペースが狭く歩いて行くしかない場合、高齢者や近所でない人は面倒になると思うので、投票所に行かなくても投票できるようにする。 (女性 40代)
- ・ メール・ファクシミリなどでも投票できるようにする。 (女性 40代)
- ・ 高齢化により投票所に行くことが困難になった人も多いと感じる。具体的にはわからないが対策も必要では。 (女性 40代)
- ・ インターネットで投票できれば投票率の低下はとまると思います。 (女性 40代)
- ・ 投票用紙に丸をつけるように名前を印刷してあり、高齢者でも投票しやすいようにする。 (女性 40代)
- ・ インターネット投票。 (女性 40代)
- ・ 投票所に行くのが大変だという人が中にはいると思うので郵送で返信する形をとってもよいと思います。 (女性 40代)
- ・ 携帯電話やインターネットなどから投票できるようになると手軽に投票するようになるかもしれない。 (女性 40代)
- ・ 若者がきちんと投票に行けるようにコンビニエンスストアやインターネット投票などができればいいと思う。 (女性 40代)
- ・ インターネットでの投票などだれでも簡単に投票できるシステムを加えてはどうか。 (女性 40代)
- ・ 期日前投票、不在者投票の方法をよりわかりやすく簡単にしたり、投票所に行かずに投票ができたりすれば投票率が上がるのではと思いますが難しい問題です。政治への関心が高まればよいのですが。 (女性 40代)
- ・ 投票所に行かなくても、投票できるようになればいいと思います。郵送でも投票できるようにする。インターネットで投票できるようにするなど。 (女性 40代)
- ・ インターネットで投票できるようになればよいと思う。投票所に行くことが面倒な人も多いと思うので。 (女性 40代)
- ・ インターネットなどで自宅からも投票できるようにしたらどうか。 (女性 40代)
- ・ インターネット投票の導入。 (女性 40代)
- ・ 郵便投票にしてくれれば、いつでも投函できる。 (女性 40代)
- ・ インターネットで投票できるようにすれば、若者や忙しい社会人などは便利だと思う。 (女性 40代)
- ・ 自宅で投票できる形がよいと思います。 (女性 40代)
- ・ 郵送にしてもよいと思います。 (女性 40代)

自由意見

- ・ インターネット・携帯電話などでの投票。 (女性 50代)
- ・ 高齢者の場合、投票したくても投票所が少し遠いとおっくうになります。事実、私の母がそうでした。費用はかかりますが、前もって投票用紙を郵送してもらい、記入した後投票日の3日前にでも返送するという方法はないでしょうか。高齢者に限らず、身体の不自由な人も投票所に足を運ぶのは大変な人がいると思います。 (女性 50代)
- ・ 投票に出向くのではなく、今の時代電話・インターネット・郵便とか、家から出なくて参加できる方法がよいと思う。 (女性 50代)
- ・ 選挙は税金が相当かかるので、今の国の現状から思うとお金をかけずにテレビなどを使ったりインターネットで投票できるようにしたりするなど、投票所まで遠くても自宅で投票できる方法も考えてみたらどうかと思う。選挙のために税金が上がるのは感心しないです。生活にゆとりがなければ政治に関心を持つことは難しい。 (女性 50代)
- ・ インターネットで投票できる。 (女性 50代)
- ・ 自分の家にいても投票ができる。 (女性 50代)
- ・ 投票所に行くのが面倒というのは、あると思います。インターネットなどで投票したら楽だろうなと思います。 (女性 50代)
- ・ 投票はがきと引きかえにオンライン投票なんていうのもいいかもしれません。若い人も参加しやすいのでは。 (女性 50代)
- ・ インターネット投票も取り入れる。 (女性 50代)
- ・ 高齢者が多く、選挙に行けない人も結構いると思います。私の母も90歳以上で連れて行くことができません。デイサービスに行っているのですが、その場所出張してやってくれば良いなと思うことがあります。 (女性 50代)
- ・ 若い年齢層が投票所まで出向くことが面倒だと思って行かないのでしょうか。投票の方法が変わったら変化があらわれるかも。本人確認が難しいですね。 (女性 60代)
- ・ インターネット投票などができたら。 (女性 60代)
- ・ 若者が投票しやすいようにインターネットで投票することを取り入れたらよいと思います。 (女性 60代)
- ・ 郵便投票にする。 (女性 60代)
- ・ 郵送にしてほしい。 (女性 60代)
- ・ インターネットでの投票を可能にする。 (女性 70歳以上)
- ・ インターネットや電話投票がいいと思う。高齢者は選挙に行くのが大変かな。 (性別不明 40代)

2 投票所の立地・箇所数に関する意見

82件

- ・ 期日前投票の場所をふやす。 (男性 20代)
- ・ 大規模スーパーなどで投票。投票エリアの縛りをなくし、どここの投票所でも投票できるように。 (男性 20代)
- ・ 祭りや催事の会場で選挙の投票ができればついでに投票する。 (男性 20代)
- ・ 大型商業施設を投票所として利用すると、家族で行きやすい。 (男性 30代)
- ・ 投票する場所をふやしてもらいたい。混雑するため。 (男性 30代)
- ・ 若い人はたぶん投票所に行くことが面倒くさいだけなのかもしれない。例えば投票を大きなスーパー・デパートなどで行うことができたなら気軽に投票できるかも。 (男性 30代)
- ・ 投票所をコンビニエンスストアにする。ドライブスルー投票。 (男性 30代)
- ・ 期日前投票がまちづくりセンターでもできると行きやすいと思う。 (男性 40代)
- ・ 高齢社会で、高齢者は投票所に行くのに大変。 (男性 40代)
- ・ 仕事や家庭の事情などで多忙な人も投票しやすいように、ショッピングセンター・コンビニエンスストアに投票所を設ける。若者も投票しやすいのでは。 (男性 40代)
- ・ 期日前投票所を各地区にふやせないか。投票所が遠く不便である。 (男性 50代)
- ・ 投票所の駐車スペースが広く、出入りしやすい場所のほうがよい。 (男性 50代)
- ・ 期日前投票の場所をふやす。 (男性 50代)
- ・ 人が集まる場所(駅前・商店街など)に投票所を設け、どこでも投票できるようにする。これは商店街にとっては集客のきっかけともなる。 (男性 50代)
- ・ 投票しやすくするためには、コンビニエンスストアでも簡単にできること。投票するところは近くにあるのですが、知っている人に会うから簡単にできない。 (男性 50代)
- ・ 期日前投票をまちづくりセンターでもできるようにする。 (男性 60代)
- ・ 期日前投票を家族(2世代)全員しました。富士川地区で富士市役所まで行きましたが、できれば富士川地区にて投票できるとありがたく思いますのでよろしくお願いします。 (男性 60代)
- ・ 投票所の場所の変更。わかりにくく不便な場所である。 (男性 60代)
- ・ 例えばコンビニエンスストアなどで投票できるとかもっと手軽に投票できるシステムがほしい。投票所に行くのが面倒だと考えている人がかなりいるのではないかと。そんなに関心がなくても気軽に投票できたらと考えます。 (男性 60代)
- ・ 各地区のまちづくりセンターでも期日前投票ができればよいと思います。若い人たちは投票所に行くのが面倒と思っている人が多数いると思います。 (男性 60代)

自由意見

- ・ 期日前投票所をふやし、選挙の投票時間を短縮したらどうか。 (男性 60代)
- ・ 投票所をふやす。 (男性 70歳以上)
- ・ 投票所の配置が適切かどうかを検討してほしい。遠過ぎれば投票に行かない。 (男性 70歳以上)
- ・ 職場・町内から投票制ができたらい。選挙違反に余りにデリケートになり過ぎるから。 (男性 70歳以上)
- ・ 期日前投票所が遠い。市内に何か所かできないか。 (男性 70歳以上)
- ・ 投票所に行きにくかったり、高齢者が一人で行けない場所にあったりするのともあります。 (女性 20代)
- ・ 高齢者の場合行きたくても行ける状態ではない人も多くいる。高齢化が進む一方で、いつも投票所は変わらない。「もっと近くで」という声もある。そのため低下に歯どめはかからないと感じる。 (女性 20代)
- ・ 投票場所をもっと多くする(同じ町内など)。 (女性 20代)
- ・ 投票所の指定があるのでどこでも投票可能にしてほしい。 (女性 30代)
- ・ 投票所までが遠く車で行ったのですが3台しかとめられず。投票する側の利便性も考えてほしいです。近所の高齢者は遠くて行けない人と、行きたくても行けない人がいるのも知ってもらいたいです。 (女性 30代)
- ・ 投票所を、公会堂や学校などではなく、休日に人が集まりやすいショッピングセンターなどに設けてみる(無理かもしれませんが)。 (女性 30代)
- ・ コンビニエンスストアか何か24時間対応できるようにしたらよいと思います。 (女性 30代)
- ・ 期日前投票は市役所だけでなくまちづくりセンターなど近くでも受け付ける。 (女性 30代)
- ・ 投票所が歩いていける距離にあればいいと思います。 (女性 30代)
- ・ 投票所の問題。遠過ぎて行く気にならない。 (女性 40代)
- ・ 投票所をふやす。どこの投票所でも投票できるようにする。スーパー・コンビニエンスストアでも投票できるようにする。 (女性 40代)
- ・ 期日前投票ができる場所をふやす。 (女性 40代)
- ・ 投票所をもっと近くにふやしてほしい。 (女性 40代)
- ・ スーパー(大型店)などでの投票。 (女性 40代)
- ・ 期日前投票を市役所以外の場所でも行ったらいいと思う。 (女性 40代)
- ・ 市役所以外でも期日前投票できると行きやすいかも。 (女性 40代)
- ・ 投票所が遠いので公会堂かまちづくりセンターにしてほしい。 (女性 40代)

- ・ 地域の決められた投票所での投票になりますので、自分でそこへ出向くのが面倒くさいときがあります。かた苦しい雰囲気ではなく、手軽に投票に行けるようになればよいです。具体的な案でなく申し訳ありません。 (女性 40代)
- ・ 投票所を自由に選ぶことができれば少しは投票率も上がるかなと思います。 (女性 40代)
- ・ 投票所の増設。 (女性 40代)
- ・ 個人的には、日曜日は仕事です。期日前投票も行く時間がないので、期日前投票の場所をふやしてほしい。 (女性 40代)
- ・ 投票所を学区内にしてほしいです。遠くて行けない人もいます。 (女性 40代)
- ・ 老人ホームでの投票。 (女性 50代)
- ・ 期日前投票の会場をもう少し広く、駅や大型スーパーなど気軽に一票を投じることができるように移動式投票所(バスなど)を考えてみてもらえませんか。 (女性 50代)
- ・ 投票所をふやす(コンビニエンスストアなど)。 (女性 50代)
- ・ 投票所をもっとふやす。どこの場所でも投票できる(スーパーやレジヤの場所でも)。 (女性 50代)
- ・ 高齢者と若い人を取り込むこと。投票所まで行かなくても近くの公会堂で投票できるようにする。 (女性 50代)
- ・ 投票所が決められているので不便。 (女性 50代)
- ・ 投票所の数をふやす。 (女性 50代)
- ・ 投票を出かけた先でもできる工夫が欲しいと思います。 (女性 50代)
- ・ 大きな会社の場合、仕事場へ投票所を置く(期日前投票で)。 (女性 50代)
- ・ 期日前投票を希望していますが、市役所ではなく、近くの学校・まちづくりセンターでもできるようにしてください。 (女性 50代)
- ・ 期日前や不在者投票がふえているようなので投票所をもっと多くの場所に設けたらどうでしょう。 (女性 50代)
- ・ 期日前投票を市役所だけでなく、もっと身近な場所、市内何か所かに設置することで利用しやすくする。 (女性 50代)
- ・ 富士市内の投票所どこでも投票ができるようにしてほしいです。 (女性 50代)
- ・ 投票所をもう少し多く設け、エプロンでも行けたらいいなと思う。 (女性 60代)
- ・ 期日前投票がまちづくりセンターなど近場でできたらと思います。 (女性 60代)
- ・ 高齢者が家族や知人に頼まなくても行けるといいと思います。 (女性 60代)
- ・ 車での移動の生活ですので投票所の駐車場に余裕があり安心して参加できました。家族や知人に頼らなくては行けないときには私は投票には行っていません。 (女性 60代)

自由意見

- ・ 期日前投票所は富士市役所ばかりでなく旧富士川町にも1か所あったらと思います。
(女性 60代)
- ・ 期日前投票も、近くのまちづくりセンターなどでやったほうが良いと思います。(女性 60代)
- ・ 自分の住んでいる場所の投票所だけでなく市内のどこでも投票できればいいですね。
(女性 60代)
- ・ 若い人は職場が市内ばかりでない。期日前投票所をもう少し近くにふやす。(女性 60代)
- ・ 投票所はなるべく近くて便利なところがよい。(女性 60代)
- ・ 学校に投票に行くのが少し堅苦しい。手近の買い物に出かけて、そこでもいいなら簡単な気持ちで投票できそう。
(女性 60代)
- ・ 各町内に投票所を設け、高齢者も歩いて投票に行けるようにする。仕事の途中でも着替えないで行けるようにする。
(女性 60代)
- ・ 私は主婦ですので、買い物のときに投票できたらと思いますが軽率でしょうか。投票所の雰囲気も少し気が重いです。
(女性 60代)
- ・ 投票する場所を考えていただけたらいいなと思います。例えば高齢者の通っている所とかです。
(女性 70歳以上)
- ・ 市内どこの会場でも投票できる。
(女性 70歳以上)
- ・ 高齢者が多く投票所まで行くのに遠くて車にも乗れず行けない人が、家の近くにもたくさんいます。このような人たちを投票所まで連れて行ってあげることは、市でも何とかならないものではないでしょうか。私も40分かけて歩いて行った人です。
(女性 70歳以上)
- ・ 投票所までの不便。
(女性 70歳以上)
- ・ 期日前投票所をふやす。
(女性 70歳以上)
- ・ 期日前投票を利用したくても、市役所は遠い。投票所は一律に地区で決めず、自宅からもっと近いなど、自分にとって都合のよい投票所を選択(登録)できるようにならないか。
(女性 70歳以上)
- ・ 投票所がもっと近くにあればよいのでは。高齢者など雨降りだけでやめる人もいるのではないですか。とにかく若い人に行かない人が多いのではないかしら。
(女性 70歳以上)
- ・ 投票しやすい場所をもう一度検討すべき。
(女性 70歳以上)
- ・ 管理する人たちはご苦労かと思いますが、期日前投票が市役所以外の場所でもすることができればよいかな。投票に行く場所も指定されなければよいかなと考えます。(性別不明 50代)
- ・ 高齢のため歩くのが大変なので、投票所をふやしてほしい。(性別不明 70歳以上)

3 投票所の環境（設備・支援など）に関する意見 23件

- ・ 駐車場の確保。投票所で何かイベントをする。 （男性 30代）
- ・ 投票所の室内の空気が重いので、もっとリラックスできるようにする。 （男性 30代）
- ・ 投票所にいる市の職員数が多く、聞くところによると休日手当が高くて民間人からすると許せない。 （男性 40代）
- ・ 投票所の雰囲気有余にもかた苦しいので改善してほしい。 （男性 40代）
- ・ 投票所への送迎バスや、移動式の投票所があればよいと思う。 （男性 50代）
- ・ 選挙をイベント化して、面白く楽しくする。 （男性 50代）
- ・ 投票所に出店や大道芸人・路上シンガー・ノミの市などを許したりするなど、集客の仕組みをつくる。投票日にイベントを催し、子ども連れなどを呼び込む。 （男性 50代）
- ・ 投票所ごとに投票率を競う。バザーやイベントをすとか各会場で知恵を出し、楽しく投票率の向上を競う。 （男性 60代）
- ・ 身体の不自由な人に投票所に行く交通手段を確保する。 （男性 70歳以上）
- ・ 市民が楽しく興味を持って参加できるイベントや前向きに考えられそうな内容で常に何かを行っていく。 （女性 20代）
- ・ イベントなど、投票所に行く目的が別にもあったらいい。 （女性 40代）
- ・ 若い人たちが関心を向けるような選挙にする。投票所の雰囲気が悪い。もう少し行きやすいところがよい。 （女性 40代）
- ・ 期日前投票に何度か行きましたが、結構時間がかかるアンケート用紙のようなものを書かなければならないのが手間だと感じている。投票したい人の名前を書く簡潔なものではダメなんでしょうか。 （女性 40代）
- ・ 投票所での子どもの預かり場所。 （女性 50代）
- ・ 身体の不自由な人々のために投票所まで往復の車を出していただきたいと思います。 （女性 50代）
- ・ 足が不自由な人はいちいち靴を脱ぐのが面倒なので、土足のままで投票できればよい。なるべく玄関にスロープをつけてほしい（車いすやつえの人にはありがたい）。 （女性 50代）
- ・ 地区全体では投票に行きやすい環境をつくったほうがよい。立候補者も大変でしょうが、もっと全体的に選挙に参加できるよう努力してほしい。若い人たちが行きやすいようもっと穏やかな雰囲気を投票所につくってもよいのではないのでしょうか。例えば、BGMを流すなど。 （女性 50代）
- ・ 体育館には段差があるので高齢者は手助けしてもらおうのが心苦しいようです。 （女性 60代）
- ・ もっと気軽に緊張せずに行えるような環境を。 （女性 60代）

自由意見

- ・ 投票には行きます。しかしあの雰囲気はいつも気になる。あのようによくの人が投票所に座っていることが何か気が重くなる。立会人になったこともあるが、不正などあり得ないので。
(女性 60代)
- ・ 投票所に受付の人以外にたくさんの人が席に着いて見えています。受付の人だけではだめなのでしょう。投票所の中で一人のとき、私はあの雰囲気が嫌です。友人にも同じ意見の人がいます(何であんなに大勢いるのだらうね)。
(女性 60代)
- ・ 時間を決めて小さいバスを走らせ、各町内の組長が大変でも協力して人集めすればよいと思います。
(女性 70歳以上)
- ・ 高齢者の投票所への送迎。
(女性 70歳以上)

4 投票の期間・日時に関する意見

22件

- ・ 投票日の期間を長くする。
(男性 20代)
- ・ 投票日をふやす。
(男性 30代)
- ・ 期日前投票で市役所まで行かなくても済むように、投票日をもう少し自由にする。
(男性 30代)
- ・ 選挙期間が短過ぎる。
(男性 40代)
- ・ 時間の延長。
(男性 50代)
- ・ 投票日を1日だけでなく2日間にする。
(男性 50代)
- ・ 投票日は必ず日曜日なので、今の朝の時間をもっと早めて6時からとして、出かける前に投票できるようにする。
(男性 60代)
- ・ 期日前投票について期間を長くし、もっと広報してもらいたい。
(女性 30代)
- ・ 好きな時間に投票できると歯どめがかかると思う。
(女性 30代)
- ・ 投票日の期日を何日かにして、行きたいときに行けると助かる。
(女性 30代)
- ・ 選挙の日を1日にせず2日間くらい設ける。
(女性 30代)
- ・ 政治への無関心については、特に若者が多く感じます。投票日は日曜日が多く、貴重な休日に家族サービスをしたり、平日の仕事の疲れをいやしたり、遊びに出かけたりするのは当然で、休日だから投票に行くだろうと読んでいた富士市は甘い。少し考え直してはどうですか。私も平日フルタイムで仕事をし、休日は家事や子育てで多忙です。正直言ってだんだんと投票に遠のいてしまいます。土・日曜日以外の投票など、改善してください。
(女性 40代)
- ・ 投票日を決めるのではなく、何日間かの期間で投票できるようにすればよいと思います。
(女性 40代)
- ・ 日、時間を伸ばすとよいと思います。
(女性 40代)

- ・ 期日前投票はいい制度だと思います。実際当日の予定がはっきりしないので私も利用していません。 (女性 50代)
- ・ 選挙期間が短過ぎる。 (女性 50代)
- ・ 投票日を1日間ではなく2～3日間くらいに。 (女性 50代)
- ・ 意識の問題だと思いますが。期日前投票は投票日を1日間だけでなく2日間くらいしたらと思いますが、費用の問題も出てきそうですね。 (女性 60代)
- ・ 選挙期間が短過ぎる。 (女性 60代)
- ・ 日曜日は仕事(サービス業は特に)。平日も投票できるような時間帯を。 (女性 60代)
- ・ 投票日は一日と決められたくないですね。 (女性 60代)
- ・ 投票の受け付けをもっと長い時間行えばよいと思います。午後9時までとかにすれば多少変わるような気がします。 (女性 年代不明)

5 投票への賞罰に関する意見

77件

-
- ・ 投票に行った人の市民税を安くするとか、行かない人の税金を高くするとか。 (男性 20代)
 - ・ 投票に行くと何か得するものがもらえる。商品券や割引券や税金の控除など。 (男性 20代)
 - ・ 法律で強制力を持たせる。投票しない場合は、税金を上げる。 (男性 20代)
 - ・ 選挙に行った人は、市民税の軽減をする。 (男性 20代)
 - ・ 罰金とかの制度にすれば簡単に上がる(嫌けど)。 (男性 20代)
 - ・ 地域振興券を投票者に配ればいい。 (男性 20代)
 - ・ オーストラリアと同じように投票を義務化する。 (男性 30代)
 - ・ 投票した人だけに、地元で使えるクーポン券などをあげる。 (男性 30代)
 - ・ 投票することでポイントをもらえ、商品券に交換できる。 (男性 30代)
 - ・ 投票に行くと100円もらえる。 (男性 30代)
 - ・ 投票所で何かを配る。 (男性 30代)
 - ・ 投票した人だけに番号を渡して市の宝くじみたいなことをやる。投票しない人は罰金。投票した人は減税。 (男性 30代)
 - ・ 投票したら税金を軽減するなど。 (男性 30代)
 - ・ 投票しない人に税をかける。 (男性 30代)
 - ・ 投票券を引換券とした投票者に対する見返り。 (男性 30代)

自由意見

- ・ 特典（税の軽減、クーポン配布抽せんなど）。（男性 30代）
- ・ 今のように啓発運動で投票を呼びかけても投票率の低下は止まらないと思う。これは市だけの問題というより国レベルの課題だが、私はオーストラリアのように投票を義務化し、行かなかった人には罰金を課すくらいのことが必要だと思います。公職選挙法を改正し、上記のようにすれば劇的な回復が見込まれると考えます。ただし、障害者や寝たきりの高齢者のような投票所に行きにくい人たちには別途対応が必要だとは思いますが。（男性 30代）
- ・ 投票したら税金を返金（図書券やクオカードなど）するようにする。もちろん返金分の税金は住民税などに上乘せしておく。（男性 30代）
- ・ 投票券に福引やくじのような要素があると投票率が上がるのでは。（男性 30代）
- ・ 例えば、投票すると抽せん券がもらえて、当たり前なら市が進めるエコ商品（ごみ処理機・太陽光パネルなど）をプレゼント。（男性 40代）
- ・ アメかムチを与える。（男性 40代）
- ・ ペナルティを与える。（男性 40代）
- ・ 投票者には減税する。（男性 40代）
- ・ 不本意ながら罰則をつけざるを得ないのではないか。（男性 40代）
- ・ 何回も投票をしなかった人は権利がなくなることになれば投票すると思う。支持者がいなくても白票でも投票するべきだと思う。（男性 40代）
- ・ 罰則を設けたり、優遇処置を設けたりしてもよいと思います（外国にはそういうところもある）。（男性 50代）
- ・ 投票したら特典を何かつける。例えば税金の減額。（男性 50代）
- ・ 年間通して毎回投票した人は税金を安くするなどプラスアルファの何かをつける。投票回数に応じて何か記念品を付ける（数年間で）。（男性 50代）
- ・ 10年以上連続して投票したとき賞品・賞金などを出してはどうか。（男性 50代）
- ・ 投票した場合に得点。エコポイントのようなものとか減税。または、投票に行かなかった場合にはペナルティ。（男性 50代）
- ・ 投票者に物（飲み物、食べ物）でも金でも出せばいい。（男性 50代）
- ・ 投票したのものには証明書を発行してサービスを行う。富士市は投票証明書を発行していない。（男性 50代）
- ・ 法律により投票を義務づけること。（男性 50代）
- ・ 投票したら1,000円くらいの日用品をあげる。（男性 60代）
- ・ 投票者に何らかの特典（現金・物資など）をつける。（男性 60代）
- ・ 粗品を出す。（男性 60代）

- ・ 投票所で飲み物を出す。 (男性 60代)
- ・ 投票に行けば、何かおみやげ(ティッシュなど)があればよい。 (男性 60代)
- ・ 投票を3回棄権した人は選挙の権利をなくしたほうがよいと思います。 (男性 60代)
- ・ 投票に行ったら何かをくれる。投票に行かなかったら投票権をなくす。 (男性 60代)
- ・ 投票所で弁当または弁当代(500円くらい)を出す。 (男性 60代)
- ・ 毎回投票を続けている高齢者などの表彰。 (男性 70歳以上)
- ・ 税金をキャッシュバックする(投票所で1,000円程度支給する)。 (男性 70歳以上)
- ・ 特に理由なく投票しなかった場合には市政無関心で他人に頼るだけで自己本位のため、市民税をさらに5%取る。 (男性 70歳以上)
- ・ 投票すると何かプラスになれば。 (女性 20代)
- ・ 投票することで何かもらえるなど、利益があれば行く気になるのではないかと思います。 (女性 20代)
- ・ 罰則がある。 (女性 20代)
- ・ 参加賞。 (女性 20代)
- ・ 投票した人に、富士市のごみ袋などを参加賞としてプレゼントする。 (女性 30代)
- ・ 選挙に投票に行った人には粗品がもらえるようにしたら。 (女性 30代)
- ・ 義務化する、というか罰則をつける。当たり前のことなので、選挙に行かない人・投票せず文句を言う人の意味がわかりません。 (女性 30代)
- ・ これだけさまざまな手段、方法で広報、啓発に取り組んでいる訳なので、現在投票しない人を投票所へ向かわせるのは、かなり難しいと思います。他県で取り入れている投票証明書がホテルやそのほかの割引券になる。これは、確実に投票率アップにつながると思います。純粹な方法ではありませんが。 (女性 30代)
- ・ 投票に行くともらえるチケットで商店街などの割引があればいいと思う。 (女性 30代)
- ・ もっと関心を持てるようになればと思うが、具体的にどうしたらいいかよくわかりません。投票所で何か配布するとか。ちょっとした特典なんてだめですね。 (女性 30代)
- ・ 投票に来た人たちに何かプレゼントを用意していただけたらと思います。 (女性 40代)
- ・ 故意に棄権した人に市民税を加算する。しかし高齢者や病気の人など、選挙に行くことが困難な人もいるので一概には言えないのですが。 (女性 40代)
- ・ 参加賞などの配布。 (女性 40代)
- ・ 投票に行ったらお礼の品物がもらえとか、住民税が安くなるとか。 (女性 40代)
- ・ 投票しない場合にはペナルティを。 (女性 40代)

自由意見

- ・ 投票者は税金の控除があるようにすればどうでしょう。投票者には地元商店街の商品券の抽せんがある。 (女性 40代)
- ・ 以前どこかの自治体で“投票すれば 半額クーポン進呈”みたいなことをやったのをテレビで見ました。ここまで来るとおしまいかと思いますが、ちょっとそんなサービスもやってみたらどうかと思います。 (女性 40代)
- ・ 投票に行けば税金が安くなる。 (女性 40代)
- ・ 投票すると、税金が安くなる・無料 券がもらえるなどのメリットがある。投票しないと、罰金・市民としての権利が得られないなどのデメリットがある。 (女性 50代)
- ・ ポケットティッシュなど選挙に行く楽しみが欲しい。 (女性 50代)
- ・ 選挙に行った人に特典を与える。 (女性 50代)
- ・ 投票しなかった人にはペナルティを課せばよいと思います (例えば罰金制など)。 (女性 50代)
- ・ 投票に参加したら記念品を渡す。 (女性 50代)
- ・ 投票所に市からの何かサービスを設ければいいかも。 (女性 50代)
- ・ 投票所に行くメリットがあればよい。例えば、無料の物(ティッシュ・花の種)の配布。 (女性 50代)
- ・ 罰金でも取るとか若い人中心の選挙にする工夫すれば、少しは投票率が上がるかも。 (女性 50代)
- ・ タオル1本でも配る。 (女性 60代)
- ・ 投票に来た人には何か参加賞をあげるようにすると少しは向上するのでは。 (女性 60代)
- ・ 嫌な方法ですが、投票しなかった人に何らかの罰則をつけたらよいと思います。(女性 60代)
- ・ 身近に使える物(ゴミ袋など)がもらえる。 (女性 70歳以上)
- ・ 棄権した者を公表する。 (性別不明 60代)
- ・ 投票に行かない人には罰則を設ける。投票に行った人にはポイントをつけて、例えば1回1ポイント、10ポイントで1万円相当の景品または旅行券を贈る。 (性別不明 70歳以上)
- ・ 投票しない人はいろいろな事情があると思いますが、思い切って明らか不利益を設定してみたいかがですか。 (性別不明 70歳以上)

6 行政・議員に関する意見

483件

- ・ 候補者が言ったことに責任を持たないから政治不信。 (男性 20代)
- ・ 有言実行、マニフェストを実行できなかつたらそれなりの罰を与える。 (男性 20代)
- ・ 市民生活に密接したマニフェストを掲げるべき。税金が有意義に生かされると期待できる政治活動を行ってほしい。子どもや高齢者だけに着目せず、全市民を意識し尊重する政治をする立候補者が数多く集えば投票率も上がるのではないかと思う。 (男性 20代)
- ・ 考える時間ももったいないです。そんなことはあなたたちが試行錯誤して改善していくべきなのではないでしょうか。人を振り向かせる人間がふえない限り政治なんてだれが何をやっても同じだと思います。 (男性 20代)
- ・ 魅力のある公約がありそれを実現できる人がいて信頼を持ってもらわないと回復しないと思う。具体的なだれにでもわかりやすい政策案を出したほうがいい。 (男性 20代)
- ・ 政治と金の問題や、口先だけのマニフェストなどをなくさない限り無理だと思う。 (男性 20代)
- ・ 直接民主主義にするべき。 (男性 20代)
- ・ 今の政治がよくないので、制度を一から見直したほうがいい。投票してすぐになってしまうので投票の意味がないと思う。長く続ける意思をしっかりとあらわしてほしい。 (男性 20代)
- ・ 議員の仕事内容がわからない。 (男性 20代)
- ・ 言葉だけじゃない選挙。 (男性 20代)
- ・ 期待のできる候補者がいたらいいと思う。 (男性 20代)
- ・ 政治のトップ者たちに国民の意見がもっと反映されれば。 (男性 20代)
- ・ 議員に若い人間をふやす。 (男性 20代)
- ・ もっと選挙を前面に出すべき。選挙があるときだけ市民の前に顔を出す。選挙に関係する第三者が偉そう。もっと票が欲しいなら、それなりの態度を取るべき。義理、節義、礼儀、すべてにおいて欠けている。大義を掲げるべき。 (男性 20代)
- ・ もっとまじな政治家をつくってください。信用も期待もできません。 (男性 20代)
- ・ 候補者がもっと力強く呼びかけるべき。 (男性 20代)
- ・ 夢想家が多過ぎる。口ばかり。行動して示してもらえれば、少しはふえるのでは。 (男性 20代)
- ・ 議員の実力。 (男性 20代)
- ・ 国民の納得のいく政治をきちんと政治家が行えば政治に対する関心が高まり、投票率も上がると思う。 (男性 20代)

自由意見

- ・ 市議会議員の給料を0円にすればいいと思います。 (男性 20代)
- ・ 候補者の考えを知る機会がもっと欲しい。選挙運動カーによる宣伝をやめてほしい。うるさくて迷惑なので、その候補者だけでなく選挙そのものに対して嫌悪感が募るようになってしまいます。 (男性 20代)
- ・ マニフェストどおりにやることをやれば行く。 (男性 20代)
- ・ 投票率の低下を抑えるために無駄な金(税金)を使うくらいなら議員の数を減らして税金を下げてほしい。何をしているかわからない市議会に関心を持てるわけがない。 (男性 20代)
- ・ 職業的政治家を排除すべき。地方議員はボランティアでよい。 (男性 30代)
- ・ 市議会議員は、選挙のときしか頑張っていないように思われる。当選することが目標で、議員としての結果がよくわからない。何の成果があるのかわからない。 (男性 30代)
- ・ 民心を得ることができなければ永久に歯どめはかかりません。国と国民は信頼関係です。今まで国が国民に信頼関係を築いたことがありますか。信頼の修復には10年はかかりますよ。 (男性 30代)
- ・ 将来の展望を具体的に描き、政策をバトルする。夢を熱く語る人が出てほしい。 (男性 30代)
- ・ ちゃんとした政治家が出てくればいい。もっとわかりやすい成果を上げる政治家が出てくればいい。 (男性 30代)
- ・ 市県民税金を少なくしてほしい。町内に集会場がないので町内の公園に集会場を建ててほしい。町内で土地を買うのはお金が大変です。 (男性 30代)
- ・ 口だけでなく実行してくれる政治家が出てくればよいと思う。 (男性 30代)
- ・ 市政といっても政党がどうの、議席がどうのと泥臭さがあってとっつきにくい。会社の組合に入っていなければたぶん投票に行かないと思う。市政は市民がつくる(市民の声を反映する)のだったら、そこに政党が絡むことが理解できない。『富士市政は政党なし』というのはどうかな。 (男性 30代)
- ・ オープンな政治を心がけ、嘘だらけのマスコミ報道から真実を伝えることができるマスコミに変え、投票者の心をつかめればよい(富士市政の話ではないです)。 (男性 30代)
- ・ 市民の意見をもっと取り上げる。 (男性 30代)
- ・ だれもが頼もしい公約をポスターなどに書いてあるが任期が終わるまでにいくつかの公約を守っているのか表に出てこないし、選挙に当選するまでがある意味仕事に見えてくる。こういう印象を自分は受けてしまう。悪いことばかり見つけては大きく取り上げて批判するマスコミに問題があると思う。 (男性 30代)
- ・ もっと地元のためになるように心がけてください。 (男性 30代)
- ・ 市議会がそもそも何のためにあるのか、必要なのか、効果があるのかよくわからない。なので選挙にも行かなくなってしまう。 (男性 30代)

- ・ 候補者の選挙運動カーは、夜勤で昼間寝ている者もいるので何とかならないか。富士市は交替勤務の人が多くははず。 (男性 30代)
- ・ 候補者が名前を連呼するのをやめ、政策をロゼシアターで毎日戦わせるとよい。宣伝車をやめさせる。ガソリン代は税金。 (男性 30代)
- ・ 投票しなかった者、つまり市政・国政に参加していない私のような者が言うべきことではありませんが、簡単に言うにつまらないと思う。世の中罪と罰が多く市民のためよりも、対立する政党の足を引っ張ることしか考えていないように思える。議席数と多数決でしか決まらないことが多く、民主主義よりも個人主義に見えるからもっとテレビなどメディアを利用して候補者の生の声が聞ければよいと思う。 (男性 30代)
- ・ 候補者はまず話を聞いてもらう場をつくることに力を入れて、一度でも話を聞いてもらうチャンスがあったら全力で伝えるのみ。 (男性 30代)
- ・ 具体的な内容を候補者が話をする。選挙前だけでなく、もっと人前に出てくる機会をふやす。 (男性 30代)
- ・ 投票したい候補者がいればよいのだが。 (男性 30代)
- ・ 魅力のある人が立候補する。 (男性 30代)
- ・ 政治はだれがやっても同じという考えが多くなっているのではないか。投票を義務化しないと、低下するばかりだと思う。投票券が無駄になるとそれをつくり出す資金も無駄になる。 (男性 30代)
- ・ 市政の中身が不明確、何をしているのか何をするのか、それにいくら使用するのか、そのための財源はどうなるのかなどが全く伝わってこない。そのため市民が市政に対して興味を持たないし、持たない。 (男性 30代)
- ・ 結果を出すこと(市民が満足)と、各議員が行ったことをもっとわかりやすく、市民に公開する。 (男性 30代)
- ・ 投票したくなる才能ある候補者が出ること。 (男性 30代)
- ・ 政治に対する不信が少しでも減れば、政策が一つでも動いてくれれば投票に関心が向くと思います。 (男性 30代)
- ・ 無駄を減らす志を持った人が出てくればよいと思う。いつまでも高齢者に議員をやらせても何も変わらない。ある年齢になったら出馬させるのをやめればよい。余りに議員が多くて無駄だと思う(税金の無駄遣い)。議員の報酬が高いのでは。近所の市議は当選後に車を新車にしたりして羽振りがよかったから、議員はもうかるのかなと思うと頭にくる。 (男性 30代)
- ・ 議員が多過ぎる。あきれて投票しない人もいると思う。 (男性 30代)
- ・ 投票したいと思う候補者や政党がないことが一番大きな理由。 (男性 30代)
- ・ 投票したいと思う政党、候補者がいなければ選挙は盛り上がりがないと思う。投票率低下は、関心の低下では。 (男性 30代)

自由意見

- ・ 政治家が目に見える活動、行動をすればいい。だれが見てもわかる必要がある。(男性 30代)
- ・ 市民や国民の意見を聞いていただき(全部とは言いませんが)、目の前で起きている現状をしっかり把握して行動を起こしてもらえれば、少しでも歯どめになると思います。(男性 30代)
- ・ 年配の候補者が多い。若者は同世代の候補者が出れば投票するのではないか。(男性 30代)
- ・ 議員が市民の前に出てくること。(男性 30代)
- ・ 市議会がもっと市民に対して魅力ある市議会にする。選挙のときだけ名前を連呼して後は何をしているのかわからない。(男性 30代)
- ・ 具体的でわかりやすい政策をしてほしい。(男性 30代)
- ・ もっと若い人が立候補すればよい。(男性 30代)
- ・ 歯どめはかかりません。若者の人たちにもっとわかりやすくする。市政が変わったと実感させてほしい。(男性 30代)
- ・ 議員定数を大幅に減らし、候補者間の議論・争点を明確に広報すること。(男性 40代)
- ・ 本当に市民の暮らしがよくなるような候補者が出てくれば投票率は変わると思う。(男性 40代)
- ・ ボランティアで議員になろうとする人が出れば市民の心も動くと思います。地位や名誉や報酬を求めている人が多いのではないのでしょうか。モンゴルのような政治家が...政治になってほしいです。(男性 40代)
- ・ 議員の実績がよくわからない。(男性 40代)
- ・ 立候補者は市民が何を求めているのかを受けとめて、市議としてどうしたいのかを明確に表明すべき。現状では投票したいと思う候補者が見えてこない。(男性 40代)
- ・ 行動力のある政治家が出てくること。(男性 40代)
- ・ 市民の目と心に届く市政を行ってほしいと思う。(男性 40代)
- ・ 市議会議員の功績によってどう市政や生活が改善されたかがアウトプットされ、それをみんなが確認できるのであれば興味を持てるのかもしれない。(男性 40代)
- ・ 公約、今までの実績を周知させるための工夫、市政が変わったことを実感できる工夫、これらを実行できればと思います。(男性 40代)
- ・ 議員定数を減らせば立候補者も目の色を変えて活動するのではないのでしょうか。選挙に興味を持ってもらうには、立候補者に対してこの人を推していきたいと思えるような人材が多数立候補してほしいし、公約したことを実現するよう誠意も見せてもらいたい。(男性 40代)
- ・ 市議会議員候補者に積極的に街頭演説をやってほしいと思います。(男性 40代)
- ・ マンネリから脱却した市政の実行により市民の関心が高まると思う。変革が必須条件。(男性 40代)

- ・ 市や市民のことを本当に考えていると思える人が候補者になる環境をつくる。そのために現状、収入のための職業議員を排除し平均市民レベルの生活や環境の目線の必要性、ゆえに議員報酬を市民の平均年収の1割アップ程度として、特権も最低限とする。それでもお金のためでなく、市や市民のために奉仕したいと思う立候補者の熱意が有権者の支持が高まり、市政も活気になり投票率も上がる。投票率が悪い=市政が悪いと考えるべきでは。(男性 40代)
- ・ ごみ処理場建設、医療福祉の充実、公共交通機関を使いやすくする。昔からの商店街のシャッター街化をなんとかする。荒れる中学校を正常化する。日常的なさまざまな課題に加え、今後富士市がどうあるべきかどんな街にしていきたいのか、していかなければならないのかという大きな課題もあるはず。ですが、全体的に課題が見えなくなっているような感じがします。市民一人一人がもっと危機感を持つよう広報すべきかも知れません。あおる必要はありませんが。(男性 40代)
- ・ 政治家の質を上げること。真の自己犠牲精神、国民のための仕事。(男性 40代)
- ・ 自身の当選のための演説に過ぎない人ばかりで実現性がない。今一度の初心に帰り国民の立場で物事を考え実行可能な業務を推進してもらいたい。もう少しあらゆる面で視野を広げ確実な政策に取り組んでもらい実行してほしい。罪のなすり合いをしている人が多い。(男性 40代)
- ・ 選挙のときだけ市民に笑顔をみせるだけでなく、市民全体にわかりやすく市政を解き、一緒に歩む。「先生」という顔になってはならない。(男性 40代)
- ・ 選挙前はもちろん、当選後も地域で変えてほしいことなど市民の声がもっと届くような、小さなことにも耳を傾けてくれるような議員をふやしてほしい。どんなことに興味があるか、困っていること、こんなことでも議員に話していいのかなど、定期的にアンケートのような調査をすとか。(男性 40代)
- ・ 市政に変化が欲しい。希望を持てるような市政を感じられるような変化が欲しい。(男性 40代)
- ・ 小選挙区制・比例代表制の廃止。世襲議員の立候補の規制。(男性 40代)
- ・ 立候補している人物が本当の意味でだれが考えても魅力ある人が出てくれば投票意欲が出てくると思う。選挙は人に投票するので。(男性 40代)
- ・ 名ばかりの議員が多い。選挙のときだけお願いしますの議員。地元に関心があれば、歯どめはかからないと思う。(男性 40代)
- ・ 自分のビジョンを持ち、1年後、5年後、10年後の目指す姿を明確に示し、それに向けた具体的な方策を提示できるような頭のよい候補者が出てくれば、投票率は向上するでしょう。今はスローガンばかりで、ちっとも共感できない人ばかり。(男性 40代)
- ・ 政治とは何か、地元だけで票を集めようとせず本当に市全体、市民のために金銭抜きで活動する人。先生だなんて意識を持たないで働ける市民目線の維持できる政治家。(男性 40代)

- ・ 地元の利益をなどと狭い地域での話しかできない。地域の候補者の話を強制的に聞かされたり、話ができない地区の候補者の話を強制的に聞かされたり、話が狭過ぎる。また、その人は新人（または1回当選）などには何もできないと言ったりして、本当に市政を考えられる人材がいるのか聞けば聞くほど投票したくなくなる。地域、地元ではなく市議会全体の話ができる人物が出る。また、定年制。当選回数制限など議員みずから進められれば。（男性 40代）
- ・ もっと市民に近い目線での市政を実行すれば自身のためになるので投票するのでは。（男性 40代）
- ・ 国政の政治家に今一度政治に取り組む姿勢を見つめ直してもらうことと、義務教育の中で投票の意味を教えること。（男性 40代）
- ・ 政党が多過ぎる。市民・国民は、今何が必要かわかっていないのではないか。地元ばかりにいい顔をする政治家が多いのではないか。（男性 40代）
- ・ 次世代の候補者をふやす。入り口の広い市政にする必要があると思います。高齢者は若者にバトンを渡そう。（男性 40代）
- ・ 議員一人一人の成果を明確にすること。（男性 40代）
- ・ 選挙のときだけ熱心で、当選すればあとは「音沙汰なし」。議員の活動が見えない。市民と遠い存在となっている。選挙に関心がなくなるのは当然だと思います。（男性 40代）
- ・ 大衆迎合的な改革ではなく未来のビジョンを示す魅力的な政治家が必要。（男性 40代）
- ・ 若い人が選挙に関心を示すように知名度のある人が立候補してくれるとよいと思います。（男性 50代）
- ・ もっと行動力のある政治を行わなければ投票率は上がらない。（男性 50代）
- ・ 利他主義に徹した候補者があらわれること。（男性 50代）
- ・ 政治に携わる人は、政党とかでなく国政の人は国、市政の人は市のことをしっかりと考えて行動してもらい、政治に対する不信をなくしてもらいたい。（男性 50代）
- ・ 投票率を上げる必要はない。議員はボランティアでやるべき（選挙不要）。各地区で持ち回りにすればよい。市長選挙だけで十分。（男性 50代）
- ・ 市政を生活に身近なものにすること。（男性 50代）
- ・ 公明正大さ。（男性 50代）
- ・ 地方議会議員は市長に比べて政治活動をしている姿が見えていないと思う。もっと活動内容が市民に見えるようになれば市民の関心もわいてくると思う。（男性 50代）
- ・ 具体的な行動結果が見られない。もっと結果を出してほしい。（男性 50代）
- ・ 頼まれたからではなく心から支持する候補者がいたらよいと思います。選挙によって市政がよりよいものになるという確信があれば必ず投票所に足を運ぶと思いますが。（男性 50代）

- ・ 政治家がまっとうな人ならば。今の政治家には信義がない。それでも投票することは権利として、国民を啓発すること。 (男性 50代)
- ・ 政治に対して不満や不信感を与えない日本社会になれば。 (男性 50代)
- ・ 富士市民が目に見える形で市が改善していると感じられる政策を推進する候補者を望む。東部（富士市）には百貨店も映画館も世界にも恥ずかしくないようなホテルも総合大学も何一つない。とても文化的にレベルが高いとは言えない。新富士駅周辺も東海道新幹線の駅の中で最も貧しい印象であり活気もない。 (男性 50代)
- ・ 60歳で定年になり年金で生活が普通にできるようにしてもらいたい。政策ばかり言っていないで日常の生活を守ってほしい。 (男性 50代)
- ・ 議員が市民にわかるような仕事をする。 (男性 50代)
- ・ 市議会定員数を削減し、無駄のない選挙を。投票所の職員の数が多い。というか多過ぎる。無駄の多い選挙を繰り返すぐらいなら投票しなくてもという気持ちになる。 (男性 50代)
- ・ 質がよく能力のある政治家がふえること。 (男性 50代)
- ・ 市議会議員に関しては人数が多過ぎる。定数を少なくすれば政策などで選べる。今はただ地域の利益代表の制度で市全体のことをテーマに選挙を行っていない。 (男性 50代)
- ・ 議員数の減少を市民投票により行い給与などもしかり。 (男性 50代)
- ・ 政治に対する不信感を取り除くしかない。まず国の政策をしっかりとしてほしい。 (男性 50代)
- ・ 議員報酬の大幅な削減。定員の大幅な削減をすれば歯どめがかかると思う（現行定員の半分で十分）。 (男性 50代)
- ・ 市民にわかりやすい市政をしてほしい。 (男性 50代)
- ・ もっと市議会の活動が見えるように。なぜ、公共の施設が土・日曜日は休みなのか。市役所、中央病院は対象者が市民ではないか。 (男性 50代)
- ・ 公約（マニフェスト）が当選するまでの手段として使われ、いざ当選するとねじれた形で実行されるから。 (男性 50代)
- ・ 地方政治で変化が表れる人が出てくれば、愛知県、大阪府などの積極的に本人みずから減税に取り組む人が出てくればいいと思います。市長、議員報酬は富士市は適切なのか。富士市も名産、名物、名所がない。 (男性 50代)
- ・ 投票者の心に響くような演説と有言実行できる若い候補者がふえてほしいと思う。 (男性 50代)
- ・ 市政がよい方向へ変化しているのが見えてくること。選挙の争点がはっきりしていること。 (男性 50代)
- ・ 市政の身近なありがたみを感じられれば。 (男性 50代)
- ・ 議会の活性化。 (男性 50代)

自由意見

- ・ 口先だけの話では何も変わらない。世間の困りごとにしっかり対処できる人が現れたら、投票すると思います。 (男性 50代)
- ・ 市政が変われば。 (男性 50代)
- ・ 現状、市政は活動が見えない。また道路工事などを行うときはまとめ工事を行えば一度で終わることができるのではないか。 (男性 50代)
- ・ 住民の要望を常に吸い上げる仕組みをつくること。 (男性 60代)
- ・ 当選した市議会議員は、公約どおりの仕事をして市民に市政への関心を大いに持たせることが大事だと思います。 (男性 60代)
- ・ 市議会議員はボランティアでやるべき。 (男性 60代)
- ・ 各地区のまちづくり推進会議の中で話し合っていくことが必要。本来のまちづくり推進会議のあり方をよく考えれば理解できると思いますが、行事だけでなく地区の問題として取り上げ解決策をつくり上げることが第一歩だと思います。 (男性 60代)
- ・ 投票率の低下云々より候補者の資質の問題。投票したい候補者がいれば投票する。 (男性 60代)
- ・ 期日前・投票日に投票に行けと言っても、その後当選者がどのような仕事をしているのかわからないのでだれがなっても同じと思い投票に行かないと思う。立候補者のマニフェストも実現もできていないのに、立候補するたびに変わっているのでマニフェストも信用できない。例えばマニフェストの進行状況を2年後と立候補するときに、実現できた月日、できない理由、実現予定日を自己評価して公表すれば、投票時この立候補者は頑張っているからまたやってもらおうと投票するのは。ふだんから市民に市政に興味を持たせるように議員に選挙のときのよようにPRさせる。 (男性 60代)
- ・ 議員定数削減。 (男性 60代)
- ・ 議員一人一人がせめて地元で市政について、現状について、その議員がそのときどきに何に取り組んでいるのか、市長は何を考え何をやっているのか、やろうとしているのかなど、小単位でいいから報告会をやっていきその中で市民のさまざまな声を聞いていく、そしてまたフィードバックしていくこと。 (男性 60代)
- ・ 当選した人が候補者の主張を守って暮らしを守ってくれれば。 (男性 60代)
- ・ 国・県・市、各議員が国民・市民のための政策を考え実行し、生活が安定できるようになれば政治にも関心が高まってくると思います。あとは、本人の自覚のみだと思います。 (男性 60代)
- ・ 小選挙のように市内を地域割にして、その地域の上位者数人を当選とする。地域ごとであるから身近に感じて投票率が上がる。 (男性 60代)

- ・ 未来に希望が持てる政治が必要であると思う。でも夢であっては実現できないと思う。富士市の発展になくてはならないものは交通事情である。新々富士川橋の早期実現・第二東名の早期開通・市営駐車場の拡大（商店街の活性化のため、例えば旧公民館前跡地の駐車場化など）。
(男性 60代)
- ・ 議員の市政に対する所信表明を詳しく知りたい。
(男性 60代)
- ・ 各議員が「公約」と「結果（進境状況）」を明確に公表するなどの制度化をしたらどうか。選挙用の言動と受け取れるため積極的に投票する気になれない。
(男性 60代)
- ・ 議員の数を減らす。議員を政治家という職業にせず通常の仕事との兼務にする。地方分離を進める。国・県・市町村のダブリをなくしシンプルにする。
(男性 60代)
- ・ 選挙前の公約と当選後の仕事がよく見えてこないこと。
(男性 60代)
- ・ 候補者の政策・主張が共産党を除き変わらない。
(男性 60代)
- ・ 市議会議員にマニフェストを述べる人が少ない、レベルが低い。それは力がないのか権限能力がないのか、また能力があっても私が知ることができないのか。市をどうしたいのかローカルテレビで討論会を開催するなどして、本当に市政をよくする心を市民に伝える機会があったら興味を持って投票率向上に結びつく。
(男性 60代)
- ・ 市民の声を聞く機会を持って、聞いた声を実行する活動をし、できてもできなくても活動報告をすることが大事である。市民の声を聞いてもその場しのぎの答えしかしない人や、検討すると答えるだけで終わる議員が多い。4年に1回、選挙のときだけお願いに来てもとても支持できない。地域に根づいた活動と実行力が大事である。よくやってくれると思えば支持拡大になるでしょう。
(男性 60代)
- ・ 身近なことをやってくれるという事例を示すことが一番だと思います。
(男性 60代)
- ・ 市政の内容を市民に明らかにし、取り組む活動の方向性をしっかり伝える。
(男性 60代)
- ・ 市政の改革を進めてほしい。年齢に関係なく無職を少なくする。高齢者の交通手段の確保。
(男性 60代)
- ・ 適性候補者不在が続く中では低下は続くが、先のイタリアでの原発に関しての国民投票など、直接投票の意味がわかりやすい仕組みができればよいかもしれません。
(男性 60代)
- ・ 議員がふだんの市への対応をどのようにしているか議員自身が議会の説明を市民に知らせることを心がける。議会での質問もただけに終わってしまい、どのような結果になったか、若者にも高齢者にもわかる説明を積極的にアピールする。
(男性 60代)
- ・ 公約したことに責任を持つ。
(男性 60代)
- ・ 議員定数を現在の半数にし競争を促す。
(男性 60代)
- ・ 市、県の議員が多い。半数でよい。
(男性 60代)
- ・ 投票しても変わらないから。行っても無駄だから。
(男性 60代)

自由意見

- ・ 議員の質的向上を図ること。掲げた政策実現のため、市民に見える活動をする事。
(男性 60代)
- ・ 候補者の選挙前の政策や主張が選挙のときだけの言葉でなく、当選後の有言実行が必要。選挙が終わればただの人。
(男性 60代)
- ・ 政策や主張が抽象的な候補者が多くもっと具体的にわかりやすい表現をしたほうがよいと思う。
(男性 60代)
- ・ 投票率が低下する理由は、投票を候補者にしても成果が見えにくいからだと思います。今回は、その成果を期待したいと思います。
(男性 60代)
- ・ 地域のために働く議員が少ない。目に見えるような働きをしてほしい。
(男性 60代)
- ・ まずは、議員全員の報酬カット。現状では“市民のため”というより“おのれのため”の選挙にしか思えない。有言実行はわずか一部でしかありません。行動に早速移してくれる議員も実際ごくわずかではあるがいるとは思いますが、大半は選挙中のみのことです。市民国民の信頼を得たければ、また選挙に行つてほしいければ、まずは、市、国、県に奉仕する意気込みでやるべきだ。口だけの議員に税金からの報酬を与えることに強い怒りを感じます。その次には当たり前ですが、“有言実行”だと思います。
(男性 60代)
- ・ 候補者の当選後の活動など、わかりやすく市民に伝えるなどして市民の関心を高める。だれが何をしてどのように変わったか、結果を報告する。市議会議員との対話の時間を取る。
(男性 60代)
- ・ 選挙のときだけでなく、いつでも市民と交流をしてほしい。
(男性 60代)
- ・ 地元出身をはっきりさせる。
(男性 60代)
- ・ 立候補した時点より当選した後は態度が変わってしまう人が多いし、期待外れの場合が多いから。公約を守って謙虚な気持ちで初心を忘れないで活動をしてほしい。
(男性 60代)
- ・ 市議会議員の人数を減らし報酬、ボーナスを減額する。
(男性 60代)
- ・ 市政がもっと身近に感じとることができれば。
(男性 60代)
- ・ 市民と議会の連動がなく、議員が何をしているのかわからないことを改善する必要あり。
(男性 60代)
- ・ 議員の口だけの公約に不満がある。
(男性 60代)
- ・ 候補者の人格が問われる。議員になってはならない議員が多過ぎる。町内会の代弁者が多過ぎる。議員定数の制限が必要。現状は多過ぎる。報酬が高過ぎる。市政のブランド・デザインがない。
(男性 60代)
- ・ 政治を Hopeful なものにすること。
(男性 70歳以上)
- ・ 日常で議員と接触がない。
(男性 70歳以上)
- ・ 信念を持った人が見当たらない。
(男性 70歳以上)

- ・ 関心が持てるような市政であること。 (男性 70 歳以上)
- ・ 職業議員、政治屋を排する。 (男性 70 歳以上)
- ・ 個人の意見を吸い上げる機関、集会の中で自由に発言される配慮、さらにたくさんのイベントなどで富士市の人の和を築くこと。 (男性 70 歳以上)
- ・ 市政の行財政改革がまだまだ甘い。 市長・議員報酬の削減、 市議会議員の定数の削減、市職員数の削減、 市職員給与の削減、 無駄な箱物につくらない。民間では血も出ないような努力をしているのですよ。外から見て上記のような努力が見られるなら市政にも関心が生じ、投票率アップにつながります。 (男性 70 歳以上)
- ・ 政治に期待するものがないから。 (男性 70 歳以上)
- ・ 候補者の政策や主張を市民にわかりやすく主張する。市政に対し候補者本人の行政に対して述べる。 (男性 70 歳以上)
- ・ 今の国会の混乱状態が地方の選挙にも影響していると思う。国政に信頼が持てるようになることだと思う。 (男性 70 歳以上)
- ・ 議員は地元の利益を考えて行動すれば投票率は上がる。 (男性 70 歳以上)
- ・ 国会の政治に対して不信が多過ぎて投票率が上がらない。 (男性 70 歳以上)
- ・ もっと政治に携わる人が責任のあるやり方をしていただき、自分だけよければよいという気持ちを捨ててもらいたい。魅力ある政治をしなければ、いつまでたってもだめ。 (男性 70 歳以上)
- ・ 当選した後の政策ができていない。ただ当選したいだけのように感じる。これでは市が余り変わらないと思います。 (男性 70 歳以上)
- ・ 市政を改革する信念を持った人が立候補すること。そのような人物は残念ながら見当たらない。 (男性 70 歳以上)
- ・ 市民の生活がよくなる、活気が出てくるなど、斬新な政策を掲げて立候補する人が出てくること。 (男性 70 歳以上)
- ・ 市政全体のことを考え地元の利益と思いと情熱がある考えが大切だと思います。 (男性 70 歳以上)
- ・ 本当に市政全体のことを考える人が候補者に多ければ、市民は真剣に投票すると思う。ただ当選することだけを目的としていると思われる。 (男性 70 歳以上)
- ・ 候補者の政治に対する質の低下。だれでも立候補でき公金で出られるので質が劣る。政治を行うなら自責でやるべきである。公金の無駄遣い。議員は 20 人くらいでよい。人口に対して何人と言うことではなく立派な考えの人が出るべき。 (男性 70 歳以上)
- ・ 大きな理想を持った政治家を求め。小さな政治家が多過ぎる。 (男性 70 歳以上)
- ・ 自分の言ったことを守らないから。 (男性 70 歳以上)

自由意見

- ・ 投票率は決して上がらない。選挙のときだけ有名人・知人・友人・後援会など、人頼みが主で単なる4年間の就職活動ではないか。議員が多い地区もあれば、何十年も立候補者が出ない地域もあるので不公平である。議員を減らして党派、会派をなくして地区推薦にしたほうが金がかからなくて公平である。投票しても市政が変わらないので、選挙をやめたほうがよいと諦めている人が多いのではないかと。(男性 70歳以上)
- ・ 人数が多過ぎる。(男性 70歳以上)
- ・ 市議の数が多過ぎる。地区の小学校かまちづくりセンターに一人ずつになれば競争力が働き地域の信頼を得られる。市民は働いてくれる人に投票したくなると思う。行政に対して厳しくチェックできるような人が25~28人でよいと思うし、関心を持ってくれると思う。(男性 70歳以上)
- ・ 地域住民の声に耳を貸さないから。(男性 70歳以上)
- ・ 選挙権は国民に与えられた権利であり、何年か前までは必ず投票した。最近でははっきりした理由はないけれど投票に行く気になれない。光が見えてきたからかもしれない。政治不信も一つの理由かな。(男性 70歳以上)
- ・ 市民にわかりやすい言葉を使えない候補者が多いし、流行語を使い過ぎる。カタカナ横文字をすぐ使う。自分でも意味がわからない人が多い。自己宣伝が多い。市のためと言いながら活動していない。政党助成金など無駄な出費が多い。報酬が多過ぎる。5万円の仕事もしていない。(男性 70歳以上)
- ・ 無所属議員が多いこと。無所属をなくして2大政党(自民党、民主党)になればよい。(男性 70歳以上)
- ・ 候補者の政策や主張をもっと具体的に表示させる。地域の問題点を具体的に掘り出して、地域住民の関心を高める。(男性 年代不明)
- ・ 若い人が今の時代に合ったやり方をしてほしい。お金のある人しか政治家になれないのはおかしい。(女性 20代)
- ・ 魅力ある政治家がいなくて魅力ある政治家がいたらいいと思います。(女性 20代)
- ・ 興味がそそられないような演説ばかり。(女性 20代)
- ・ 国会や市政などが不満や不信がなくなり国民全体が納得するようになっていかなければならないと思う。(女性 20代)
- ・ わかりやすく考えや行っていることを示す。だれもが一緒と思われないようにする。(女性 20代)
- ・ もっと候補者がマニフェストをわかりやすくしてほしい。候補者が言っていることをもっと守ってほしい。投票所の雰囲気をもっと明るくなってほしい。(女性 20代)
- ・ 景気が回復して市民のみんなが政治に対する関心や信用を持てるようになれば投票率が上がると思う。(女性 20代)

- ・ 何がどういう風になるかなど、もっとわかりやすくしてほしい。 (女性 20代)
- ・ リーダーシップのとれる候補者が出てくればいいと思う。 (女性 20代)
- ・ 選挙中だけでなく終了後も、もっと市民とかかわるべきだと思うし、どうせだれがなっても変わらないと思ってしまう。 (女性 20代)
- ・ ふだんから候補者や議員が、インターネット(ブログやTwitterなど)を使って政策や主張などを発信していけば、特に若い人たちの関心は高まると思うので、投票率の上昇につながると思う。 (女性 20代)
- ・ 庶民にもっと関心を持たせる政治を行ってほしい。 (女性 20代)
- ・ 国民の声を反映させてくれるなら。 (女性 20代)
- ・ 言葉が難しい。もっとわかりやすく言ってくれば興味もわくと思う。 (女性 20代)
- ・ 根本的に投票すれば何かが変わるというのが見えてこない。だれが当選しても同じ。当選するためだけにいいこと言っているだけという印象で、一部が頑張ったところで結果が今の日本だと思う。国民の意見が変わるだけのことを国がやらなければ何を言ったところでだれも反応しない。投票も同じこと。投票して何かが変わることを証明できなければ義務だけで投票する人、だれに投票しても同じ。一応投票する形だけのものに今後もふえていくと思う。(女性 20代)
- ・ 選挙に関心を持つような政策や、候補者がいればと思う。また、市議会議員がどんなことをやっているのかとか全くわからないので、関心がわからない。 (女性 20代)
- ・ 明確な目標を持った若い人が出馬すること。実際に実現し得る公約を掲げること。あいまいなことを言わないこと。 (女性 20代)
- ・ 候補者と市民の距離が遠く感じる。もっと身近に感じ、市民の声を聞いてくれば選挙が身近に感じるのでは。1軒1軒話を聞いていくのは大変だと思うので、定期的に公会堂やまちづくりセンターを利用して、話し合いや議員自身が今どんな活動をしているか報告してはどうかと思う。 (女性 30代)
- ・ わかりやすい政治。 (女性 30代)
- ・ 選挙のときだけ笑顔で低姿勢な態度。 (女性 30代)
- ・ 議員の人数が多く、だれが何をしてくれているのかが全くわかりません。そのため、投票したい人が見つけれられません。 (女性 30代)
- ・ 若い候補者がふえれば、関心が強まると思う。 (女性 30代)
- ・ 完全に利権・汚職。癒着をなくして国民にアピールする。 (女性 30代)
- ・ 魅力ある政党や候補者が出てくればもっと関心も集まって投票率も上がると思います。 (女性 30代)

自由意見

- ・ 投票に行っても何も変わらない、だから行かない。数年前までの私。何も変わらない、だけど義務だから行く。今の私。政治に対し期待していないのは変わっていません。このような調査票が届いたので初めて自分の考えを公表することができました。一般市民の意見って市議会議員まで届きませんよね。地区などの代表者の意見だけではなく、ごく一般の市民の意見も聞いたらどうでしょうか。 (女性 30代)
- ・ 最近の政治家たちのやっていることはどうかと思うことばかりなので、投票率の低下は止められないと思います。 (女性 30代)
- ・ 演説や選挙運動カー以外でほかに何か市民が共感できること。サプライズなことをしたら「あの人、何かしてくれるかも」と思うかもしれない。みんな同じことばかりしているから差がない気がする。選挙運動期間中以外のふだんに何をしてくれているか全くわからない。 (女性 30代)
- ・ 投票しても何も生活は変わらない。政治に対しても不信感があります。 (女性 30代)
- ・ 富士市が県の中心になるくらいの行動力のある人、考え方のある人、名誉のためでなく富士市や市民のために考えてくれる人が、もっと具体的に市のために何をしたいのかわかりやすく演説すればよいのかな。 (女性 30代)
- ・ 政治への不満・不信。だれがやっても同じと言う思いから結果無関心となると思う。市長から行政に携わる人たちがリーダーシップを取ってもらいたいです。 (女性 30代)
- ・ 政治全体への信頼度をアップさせること。 (女性 30代)
- ・ 若者の候補者がいるなど、もっと面白みがあればみんな行くと思う。 (女性 30代)
- ・ 市議会議員の実績を開示する。私が知っている市議会議員は税金を食い物にするクズしかない。 (女性 30代)
- ・ 市民一人一人が政治に参加することで確実に社会がよりよい方向に変わっていくという実感が持てるようにしていくこと。市民に対するわかりやすい訴えと有言実行できる、存在感のある人が立候補に上がること。 (女性 30代)
- ・ 集会やイベントなどにあいさつだけしてすぐ帰ってしまいますが、積極的に参加し地域の人たちと一緒に楽しむことでその人の性格や考え方を伝えることができ、日ごろの活動などに興味を持てれば市民の投票にもつながるのかなと思います。 (女性 30代)
- ・ 候補者がふだんどのような活動をしているか、ふだんからのアピールがなく選挙が近いと街頭演説し始められても候補者に興味が持てない。投票しても何が変わっているかわからない。 (女性 30代)
- ・ 政治がもっと魅力的になるべき。だれがなってもどうせ変わらないと思わせないでほしい。 (女性 30代)
- ・ 投票して必ずこれは変わる、ということがわかりやすくアピールできていれば少しは歯どめがかかるのでは。何も変わらないという気持ちの人が多いいと思います。 (女性 30代)

- ・ 市政のためとか候補者の政策や主張など、市民のためといいながらも結局は自分のため地位などを保ちたいのではないかと感じてしまう。不信がある場合が多いので当選したその後の姿や活動も積極的に市民へアピールするべきだと思います。選挙期間だけ一生懸命と思われぬように。
(女性 30代)
- ・ 選挙や投票云々以前に、まずは行政自体を変える必要があるのではないですか。私利私欲のために国や市を食い物にしている人たちに到底何かを期待することはできません。体質改善も必要ですが、表面的な原因を追究するのではなくもっと根本的な部分を見つめるべきだと思います。
(女性 30代)
- ・ 市議会議員の数を減らす。
(女性 30代)
- ・ 市民の生活の向上につながる市政・減税などどのような形でも市民のために変化していくことが目に見えてわかればみずから投票に行き投票率は上がると思う。
(女性 30代)
- ・ より具体的な政策の表明が必要。当選後何をしてくれるのか、どうしようと考えているのかわからない。
(女性 30代)
- ・ 政治に対して不信に思っている人が大半を占めているから、選挙に対しての興味や関心が持てないことが現状だと思う。政治が変わらなければ投票率も変わらないと思う。
(女性 30代)
- ・ 自分がその地域で暮らしているという実感が必要だと思う。自分も結婚して夫婦で他市から転入してきたが、子どもが生まれるまでは余り興味がなかった。子どもを育て始めたり高齢者にかかわる仕事をしたりして、富士市にもっとこうあってほしいと思うようになり、頑張ってくれそうな議員を応援したいと思うようになりました。
(女性 30代)
- ・ 今の政治のあり方では、どのようにしてもよくなると思う。党の席を確保するためだけにしか感じられない。
(女性 30代)
- ・ 一般市民の私たちの身の回りの何かがすぐに変わるなど、目に見えて行われるような政策などでないと、関心がなくなる一方だと思います。自分には関係ないと思っている人も、自分のこととなると無関心ではられないはず。みんないい生活をしたいと願っているはずです。
(女性 30代)
- ・ 市政(政治)に期待の持てる街にする。
(女性 30代)
- ・ 候補者が多過ぎて主張を知らないまま投票日になってしまい、知っている候補者にしか目が向いていなかった気がします。
(女性 30代)
- ・ どのようなことを考え主張しているのか。わかりやすい言葉で説明してほしいです。自分がかかわることならともかく、そのほかのことについては専門用語を並べて演説されてもわからないことが多いと思うので。
(女性 30代)
- ・ 政治不信に対する誠実な対策や「できたらいいな」という主張や一見口当たりのいい言葉ばかりで実行するかどうかわからない演説などはいらないと思う。あと選挙運動カーはいらないと思う。
(女性 30代)

自由意見

- ・ 最低限、実現・実行可能なことを公約して実績を残して見せられれば、みんなの関心が向くと思う。口先ばかりの人が多から。 (女性 30代)
- ・ 国民(市民)に対して、信頼できる人物が出てこないは無理ではないか。 (女性 30代)
- ・ 政治は給料をもらわずにボランティアにすれば、本当によくしたいと人のために働いてくれるということが信じられると思う。 (女性 30代)
- ・ 国民が納得できる政策を行う。税金の無駄遣いをやめる。 (女性 30代)
- ・ 当選した人が政治を行って変わったなと思えたら。 (女性 30代)
- ・ 政治に対する信頼感が増して、「私たちのためにしっかり動いてくれる」という期待を持つ人がふえれば、投票率が上がるのではないのでしょうか。そのためには、市民の代表として選ばれたという自覚を持ち市民のために心血を注いで活動し有言実行する姿を見せていくことが求められていると考えます。 (女性 30代)
- ・ もっと身近になればいいのに。 (女性 30代)
- ・ どの候補者も主張が同じで個性が見えてこないのもっと国民に思いが伝わってくる候補者に立候補してほしい。 (女性 30代)
- ・ 今の政治は信用できない。自分たちのことばかり考えるのではなくもっと国民のことを考えてほしい。 (女性 30代)
- ・ 自民党から民主党に政権交代したときは、国民が「今までどおりではダメだ」という強い意志があったので、投票率が上がったのだと思います。それが、言ったことをやらない、党内で足並みがそろわないなど、支持不信が募り、期待外れに感じ今の民主党の支持率が低下していると思います。国民の意思は尊重されないと感じれば何を言っても結局変わらないと感じ、投票率が上がらないと思うので、まずは政治家が身内の益など汚いことを考えず、国民のために日本のために全力で働いてほしい。その姿が見られれば国民の関心を得られ、投票率が上がると思います。 (女性 30代)
- ・ 目に見える結果が出ないと、投票しても何も変わらないからと投票しない人が出てくると思う。 (女性 30代)
- ・ 私の場合子育て中なので、仕事復帰後のサポートなど具体的にもっと生活に根ざしたサービスを考えてほしい。 (女性 30代)
- ・ 日本の政治が変わらない限り、投票率の低下はやむを得ないと思う。私欲のことしか考えず、自分たちの都合ばかりを優先し、国民のこと、私たちの生活のこと、日本のこと、子どもたちのことを考えて、日々少しずつでもよりよくなるように志を持って仕事をしている人は今のくらいいるのでしょうか。報酬が私たちより高くてもよいのです。相応の仕事をしてくれれば、私たちは何も言いません。選挙のときだけヘコヘコして、当選してそのポストについたら音沙汰なし、あいさつもなしのような人に、だれが投票したいと思いますか。 (女性 30代)
- ・ 政治家がもっと身近に感じる年代(若い人)になることや有言実行の人がもっとふえてくれば興味を持てると思います。 (女性 30代)

- ・ 本心に心動かすような政治家があらわれたり、その人の意欲がうかがえたりしたとき国民は立ち上がる。 (女性 30代)
- ・ 選挙のときだけ、口先だけの公約でなく市民の立場になって行動する人がふえればもっと立候補者に対して支持しようと思うし、選挙に対し関心を持つ。 (女性 30代)
- ・ 議員がもっと市民に身近になったら投票率がよくなると思う。選挙の直前だけ「投票をお願いします」では、関心がなくなると思う。 (女性 30代)
- ・ 選挙が終わった途端に候補者のやる気が見えなくなります。彼らは市政を少しでもよくしたいと本気で考えているのでしょうか。私は自分が応援していきたいと思う人がいなければ投票しません。 (女性 30代)
- ・ 候補者の考えていることが伝わるといいです。 (女性 40代)
- ・ 政治が変わればもっと関心を持つと思う。 (女性 40代)
- ・ 病気の人や仕事のできない人に国や市で援助し、嘘をつく政治家などをやめさせ、国民一人一人の意見をもっと聞く。政治家や議員たちの報酬を減らす。その分、困っている人に回す努力をする。 (女性 40代)
- ・ 何が変わったのか、何をどうして実行するのかすべての人に問い、答えを聞くべき。必要なか必要でないのか、結局この社会全体が余裕のある人たちだけが上手に回っていく社会になっていると感じる。 (女性 40代)
- ・ もっと一般の人の立場を理解して政治を行って、私たちでも投票して議員を選んで、その議員が本当にみんなのためになることを実現していってくれたら投票したくなると思います。 (女性 40代)
- ・ 議員の人数を減らして投票しやすくしてほしい。もう少し国民の声を重要視して議会で決める前に市民にも聞いてほしい。 (女性 40代)
- ・ もっと魅力のある新しい考え方ができる候補者が出てきてほしい。そうすれば必ず投票に行きます。 (女性 40代)
- ・ 市議会議員選挙の場合、地域に密着した政策が求められます。日常生活がよりよいものに向上するよう前向きな考えを取りまとめられる人物が立候補したら、投票率の向上につながると思います。 (女性 40代)
- ・ 政治に対しての不信感がなくなる限り無理だと思います。 (女性 40代)
- ・ 本当に日本・富士市を住みよい環境に変えてくれるような信頼できる候補者の出馬。税金、税金ばかりで嫌になる。子どもは小さいときよりも高校生以上からお金がかかるのに、児童手当の意味が全くないと思います。 (女性 40代)
- ・ 議員がもっとまじめに働き、市にあった仕事をする。 (女性 40代)
- ・ 市政で何が行われているのか知りたい。私たちと無関係のように感じられる。 (女性 40代)

自由意見

- ・ 役に立たない市議会議員が多過ぎる。個々のマニフェストを提出させて8割達成できなかった人は次に立てないようにして市民にも内容や結果を広く通報する。 (女性 40代)
- ・ 候補者の演説を聞ける機会がもっとふえるといいと思う。市政が目に見えて変わってよくなる
といいと思う。 (女性 40代)
- ・ 毎回その候補者がどのようなマニフェストを掲げていて、その人が選ばれた結果こんなにも自分たちの生活がよりよくなったという結果の部分のアピールが見えてこないのだからなっても同じような気がしてしまう。子ども医療手当など充実しているので市政に不満はなく満足している、とりたてて何か動いてほしいということもないという人も多いかと思えます。結果微力でも何とかとも思わないのではないのでしょうか。 (女性 40代)
- ・ 候補者の写真だけでなく主張の要旨も掲示する。 (女性 40代)
- ・ 富士市の市議会議員が多過ぎるため。議員の数を減らして、もう少しわかりやすい市政の治め方を、積極的に市民に問いかけるよう努力をしていないため。 (女性 40代)
- ・ 身近な問題・課題に対して議員が何をどのように変えたか、具体的に結果としてあらわれるようなことがあれば議員の必要性が感じられて投票に参加することができると思います。 (女性 40代)
- ・ 現在抱えている問題について具体的にどのような考えを持ち、行動していきたいかをもっと訴えるべき。 (女性 40代)
- ・ 議員が大人だけの社会だけでなく子どもに目を向け、学校などの現場に出向き自分の目で状況を判断するべきことが多い中、現場を知らず自分勝手な自分の立場だけを守ろうとする議員が多いのが現状であると思うので、議員としてではなく一人の人間として議員の自己利益のプライドは捨てるべきだと思う。 (女性 40代)
- ・ 議員の政策や活動を日ごろからよくわかるように情報を提供する。 (女性 40代)
- ・ 政治に興味を持つような明るい政治になっていけば。 (女性 40代)
- ・ 政治の不安や不信をなくせばよいと思う。 (女性 40代)
- ・ 選挙があるたびに思うのですが、マニフェストや皆さんそれぞれ自身の思想や考えを発言していますが、話していることや言ったことに対してどれだけ責任を持って有言実行しているのかなとつくづく思います。また、市民のためとか国民のためにとという言葉は耳にしますが、実際には何もわかっていない気がします。そういったところから改善してもっと深く市民や国民のことを知り、見て、感じて本当の意味での“有言実行”、そのときばかりを繕うのではなく信用できる、される人が一人でも多くいたら投票率も変わるし意味があると思います。 (女性 40代)
- ・ 候補者は「当選したら をします」と言っていますが、私たちはその演説を聞き自分の考えに沿った人に投票しているので必ずそれを実現してほしい。そうすれば、自分たちの一票でも政治は変えられると思い、市議会や政治への関心が高まり投票に行こうと思います。何も変わらないのでは関心は薄れ、自分の一票の重さを感じられなくなってしまうので。(女性 40代)

- ・ 市議会議員がどのような活動をしているのかよくわからない。市政に対して具体的な手が見えないので、どのような活動をしているのかや考え方などをもっと市民に伝えるべきと思う。
(女性 40代)
- ・ 今やるべきことをしっかりやる。政党に関係なく協力する。
(女性 40代)
- ・ 市政のことはみんな考えていると思います。しかし、その前に、日本国としての政治はどうでしょうか。国のトップがコロコロと足の引っ張り合いの政治家たちを見て、まず残念と思います。汚い争いを見ていると、政治の意味を考えてしまうのが現実だと思います。震災直後、国はどう動いたのか、市が頑張っても、という実例を見たときみんなが政治も無関心になると思います。国のトップたちの考えが変わらなければ低下は防げないと思います。(女性 40代)
- ・ 選挙期間だけでなく、目に見える行動が目立つといいと思います。
(女性 40代)
- ・ 人がかわるだけでやっていることは同じなのでつまらない。もっと身近に感じられればいいと思う。
(女性 40代)
- ・ タレント候補を立候補させるとかいかがでしょうか。興味はわくのではないかと思います。
(女性 40代)
- ・ 個人宅にも電話がかかってくるのが毎回迷惑です。選挙運動カーもうるさく不快感が募り、余計に選挙に関心がなくなる。候補者も多過ぎる。
(女性 40代)
- ・ 立派な人間が候補者に立つこと。
(女性 40代)
- ・ 市政に関心がなく、不満に思っている人が多いのでは。市民のために住みやすい富士市であるような取り組み。選挙活動のときの公約を実行していただければと思います。(女性 40代)
- ・ 選挙のときだけ一生懸命に活動しているが、当選した後、何をどれだけやってくれているのか全くわからない。もう少し、やっていることをはっきり示してほしい。夏祭りのときだけ顔を出してあいさつをしているだけではだめ。
(女性 40代)
- ・ 具体的なビジョンを示せる候補者が立候補すること。
(女性 40代)
- ・ だれになっても余り変わらないことに不満を持っている人が多いため、実現できるビジョンを明確にすべきではないでしょうか。
(女性 40代)
- ・ 具体的に何が変化しているのかもわからない。それをどう表すか。
(女性 40代)
- ・ 毎回変わりばえのしない選挙活動で魅力を感じない。テレビ討論会など全候補者に討論の場を与え、人間性を見たい。
(女性 40代)
- ・ カリスマ的な議員がたった一人出てくれば、主婦層(30~40代)の投票率は上がると思います。そういう統率力のなさが今の市議じゃないのでしょうか。
(女性 40代)
- ・ だれがやっても同じとみんなが感じている以上同じだと思うし、これからも変わらない。
(女性 40代)
- ・ 当選してからも、しっかり公約を守ってくれる人が少ないから。
(女性 40代)

自由意見

- ・ 市議会議員は選挙前に市民に接触するが、その後は何をどうしているのか新聞などを見て知るしかなく、ふだんの活動が伝わってこないのも、やはりだれに投票しても同じだと感じ選挙に対して関心がわかない。もっと市民に身近な存在となれば応援する気持ちも選挙への関心も持てるのではないのでしょうか。 (女性 40代)
- ・ この人に任せたら大丈夫と思える候補者が出てこなければ無理だと思います。 (女性 40代)
- ・ 議員が無給になればいいと思う。議員は投票者の面倒は見てくれないが、自分の利益のために働いていると思われていることが原因の一つだと思う。無給になれば投票率は上がると思う。 (女性 40代)
- ・ 今の政治だともっと低下していくと思う。政治家が変わらなければ何をやってもだめだと思います。 (女性 40代)
- ・ 年金や雇用などに力を入れてくれなければ安心して暮らせない。無駄な財源を減らしてもっと有効に活用してほしいのに子ども手当などばらまき制度をなくしてほしい。 (女性 40代)
- ・ 議員が多過ぎるので、何をやっているのか全くわからないから議員数を減らし、本当に個人が何をやっているか明確にすることが必要だと思う。 (女性 40代)
- ・ 変わらないと思う。私たちの生活もただ働き、税金に追われ、子どもの大学資金に追われ、景気も上がってこない。 (女性 40代)
- ・ 候補者本人の顔を見ることがないのでだれでも同じに感じる。 (女性 40代)
- ・ どんなに「忙しくて時間がないよ」と言っている人でも、関心や興味があれば行動します。難しく大きな問題であっても、それが市民にどう影響するか私たち生活にどうかかわるのか理解できれば身近に感じ投票につながるのではないのでしょうか。だれにでもわかる説明など大事だと思います。 (女性 40代)
- ・ 当選者が結果を市民にわかるように出せばもっと関心が持てると思う。 (女性 40代)
- ・ 要点をはっきり主張してほしい。あいまいなことを余り言わないでほしい。無理過ぎる理想論は言わないでほしい。 (女性 40代)
- ・ 国の議員から変えて行かないと話にならない。国民のことを考えているというよりも自分たちの足の引っ張り合いで見捨てられている。今の状態では投票率の低下には、歯どめはかからない。 (女性 40代)
- ・ 議員になった人は、目標としていたことが任期中にどれだけできたか項目ごとに示すと、実績がわかり、有言実行の人がわかり、興味を持つと思う。 (女性 40代)
- ・ どんな仕事をしているのかよくわからない。 (女性 50代)
- ・ 市議会議員の人数が多過ぎます。半分以下でも仕事はできると思います。税金の無駄遣いだと思います。 (女性 50代)
- ・ 国会などで下品な野次や、議員の勉強不足などを感じます。だれでも議員になれることより、議員になれる品性を持った人が議員になれるハードルが必要だと思う。 (女性 50代)

- ・ 議員数を減らし各町内一人にして、各町内の意見を代表してほしい。そうすれば投票率も上がるかな。 (女性 50代)
- ・ もっと年齢の若い人が立候補すれば20代・30代の関心も深まる。 (女性 50代)
- ・ 候補者をもっとわかりやすく、市民に自分が何をしたいのか何をどうしたら富士市や市民に利益があるのかを具体的に話すとよいと思います。ただ、市民のためだとか頑張りますでは市民は納得しない。わかりにくいです。 (女性 50代)
- ・ 市民の声にこたえて安心・安全な生活ができる市政の情報の発信、市議会議員の活発な行動など活気のある地域から富士市民の自覚を持たせる。 (女性 50代)
- ・ 自分の立場、考えのみを主張せず、市民全体がよい方向に行くことをアピールしてわかってもらえるようにしていくこと。 (女性 50代)
- ・ 投票しても生活(税金・市のサービス)がよくなる。富士宮市のように目に見える仕事をしてほしい。市の職員も節約することを考えてほしい。 (女性 50代)
- ・ 支持する政党がないため。政治に無関心。 (女性 50代)
- ・ 現在の政治のあり方、不信感をなくすこと。 (女性 50代)
- ・ 候補者は選挙で公約した項目も声だけ。全議員に言いたい。選挙運動中は選挙運動カーが家の前を素通りするのみ。私は旧富士川町民ですが、町会議員選挙はどうでしょう。以前は市議会と違って大変盛り上がりました。 (女性 50代)
- ・ 議員も日ごろからもっと市民と身近に接し「この人ならまた議員になってもらいたい」と思えるように、選挙前だけでなく(選挙のためだけでなく)当選後も常に市民のことを思って行動し、信頼できる関係をつくり上げていくこと。そして市民に「この人に当選してほしい」という思いにさせることが大切だと思います。「だれでもいい」という思いなら、投票にも行かないのではないかと思います。 (女性 50代)
- ・ テレビのニュースで政治のことが発表され、今まで実行されたことが余りないので投票率の低下はやむを得ないと思う。子ども手当が出されても、もらえない家庭があるので意味がない。投票に行くのが面倒。 (女性 50代)
- ・ 議員の数をもっと減らして全員の意見をもっと聞けるようにすることが望ましい。 (女性 50代)
- ・ 候補者自身の人格・力量など。政党は必要ですか。政治に対して概念を考える。(女性 50代)
- ・ 議員立候補に値する(ふさわしい)人が立候補することが第一。有能な人材(能力・人望ともに魅力のある議員は、今いますか。)の充実が関心を集める第一歩だと思います。投票した人は落選してしまいましたが議員になったらとても期待できる人でした。 (女性 50代)
- ・ 誠実に仕事をする政治家がふえること。市政について情報をもっと発信すること。 (女性 50代)
- ・ 政治が変われば投票者も変わると思います。 (女性 50代)

自由意見

- ・ 個人の意思なので難しいことですが、魅力ある市政ならば少しずつですが上昇すると思います。
(女性 50代)
- ・ もっと話を聞く場所を多くしてほしい。候補者が多過ぎる。もっと人数を減らしたほうがいい。市議会議員はそんなに必要ないと思います。
(女性 50代)
- ・ 市民の意見を聞く、働きかける、報告するというようなことをどんどんしてほしい。特に意見を聞くためにいろいろな場実際に顔を出し生の声を聞く努力が必要。
(女性 50代)
- ・ 政治に夢も希望も信用もありません。
(女性 50代)
- ・ 議員や政治家の人がどんな活動をしているかもっとわかりやすく(「ああ、あんなことをしてくれた人か」とか)。政策ももっと具体的で身近なこととかを掲げてもらえれば関心も持てるのでは。
(女性 50代)
- ・ 国の政治に対する不信感がなくならなければだれがやっても同じという考えから抜けきれないように思います。
(女性 50代)
- ・ 選挙の結果、当選した議員の多くが、実際どれだけ地域のために貢献してくれているのか具体的に見えないため、「だれが当選しても変わらない」と思っている人が多いのではないかと思います。選挙前だけ“お願いします”と回っても、選挙が終われば、何をしているのかわからない議員では市民も関心を持たないと思います。公約を実行したらもっとPRをしてもいいのでは。
(女性 50代)
- ・ 当選前はいいことばかり言っているけれど当選した後知らないよ、ばかりだから。
(女性 50代)
- ・ 投票率を考える前に、市議会の活動を魅力あるものにしていく、市民を巻き込むような活動を考えたらどうでしょうか。
(女性 50代)
- ・ 市議会議員の定数が多過ぎること。市議会議員の報酬が高過ぎること。市税の税金の使い道をほかに回して、富士市をもっとよくしてほしい。
(女性 50代)
- ・ 選挙のときだけでなく本当に市民の立場に立って日常の暮らしを守ってくれるような議員がふえてくれば、違ってくると思います。選挙のときだけ頭を下げて後は上を向いて歩いているような人は感心できません。
(女性 50代)
- ・ 投票をしても、当選した人は何も変わらないと思っている人がほとんどだと思います。関心が全くない。政治家(議員)たちは、ボランティアでお金を稼ぐ方法を知っている、市にお金が入ってくる政策をどんどんやって豊かにしたらいい。みんな貧し過ぎるから、みんなを豊かにして税金もなくなるのがよいと思う。市民からお金を取り過ぎ。税金が高過ぎる。人気がないから人気のある人がやったらいい。
(女性 50代)
- ・ 自分の一票で世の中は変わらないと思っていると思う。興味深い政治をやっていないため。選挙のときだけはだれにでも頭を下げているが当選すると何をしているのかわからない。議員一人にかかわる歳費の多さに驚いています。もう少し議員を減らしてはどうでしょう。
(女性 50代)

- ・ 私自身、余りにも市議会議員の人数が多く、政策もわからず、他人に頼まれたからといってその人に投票する気にはなれません。なのでわかりません。 (女性 50代)
- ・ 富士市議会議員の仕事は内容をもっとわかりやすく市民に公表する。何がどのように改革したかを明確に公表する。市民と市政の距離感を近くするような努力をする。 (女性 50代)
- ・ 本当に市民のために動いてくれるのか。もしかしたら自分のためだけでは。そういう考えが絶対はないとも思いません。今まで生活していて変化したことは目に見えた結果がはっきりしていれば気づくはずですが、市民の血税を無駄にせず福祉、これから先のある子どもたちのために。 (女性 50代)
- ・ 候補者の政策や主張が市政全体を変えたり、自分の日常の暮らしがよくなったりすればだんだんとよくなっていくのではないかと思います。 (女性 50代)
- ・ 当選した後、どのような活動をしているのか教えてほしい。こんなところをこうしてほしいなどの要望を小さなことでも聞いてもらえるような方法を考えてほしい。 (女性 50代)
- ・ 利益にとらわれず国民のことを考えてくれるように働く議員がふえること。議員の数も多い、もっと減らしてほしい。 (女性 50代)
- ・ 新しい人が入っても抑えられ活躍の場があるかどうか。だれが入っても市政は変わらない。また、古い議員は自分の利益に走り本当に市民のことを考えているのか疑問に思う。国会同様、上から物を見ている人、よい暮らしをしている人には下の生活までわからないだろうとあきらめている。寂しいことです。 (女性 50代)
- ・ 国民生活が厳しい中、市議会議員の数を減らしてはどうか。市議会議員一人一人に政治にどうかかわりどういう仕事をしているかなど詳しく報告する必要があるのではないか。報酬の見直しとかいろいろ考えてもらいたい。 (女性 50代)
- ・ 国政選挙も投票率が低い、衆議院区割りに再考の余地があると思う。三島市との区割りで有力候補が「あちら(三島市)側」では関心も薄くなりがち。 (女性 50代)
- ・ 商店街はかなりシャッターが閉まったままです。まちおこし、市が活性化できる材料など、市民が元気になるエネルギーのもとを掲げてくれる候補者がいれば少しは投票する人がふえるのではないのでしょうか。 (女性 50代)
- ・ 同じ候補者が何年も続けていても市政に変化がない。行動力のある若い人たちがたくさん出てくれたら若い人の考えも変わるかも。投票前はだれにでも笑顔で頭を下げて、当選すると偉い人にでもなったよう。そんな人間が本当に市民のため。市のために一生懸命仕事をしてくれるのでしょうか。だれに投票しても変わらない=投票率の低下なのでは。 (女性 50代)
- ・ 選挙のときにだけうまい話をして、もどんなときも市民のことを考えてくれる人はいないと同様と言っていていいくらいに、終わると元の普通の道も草だらけ。若者たちのために、もっと細かいところに目を見開いてほしい。若い人が力を貸してくれるような世にしてほしいです。 (女性 60代)

自由意見

- ・ 富士市のことを真剣に考える機会が今の若者に少ない。選挙は国民・市民の権利と義務。投票率が低いのは、何も変わらない国政・県政・市政に魅力なく思う人が多いということ。議員の質。本当に市政を考える人物が何人いるか問題。議会で居眠りの議員はやめてほしい。
(女性 60代)
- ・ 候補者が多過ぎる。市政のためになってくれるのかと思う。
(女性 60代)
- ・ 若年齢の人の活気に期待します。
(女性 60代)
- ・ 無理だと思う。自分のことしか考えていない人ばかりだから。投票で当選すれば強くなるだけ、市民のことは二の次の人が多い(心が無い)。
(女性 60代)
- ・ すべてに関心を持ってもう少し議員も威張らないで身近なことを少しずつでもやってほしい。
(女性 60代)
- ・ 本気になれる人があらわれればよいと思います。
(女性 60代)
- ・ 歯どめはかからないと思う。政治家たちが本気で日本の今後を考えて議論を活発にしている議会を見せていかないと、若者たちを振り向かせることはできない。
(女性 60代)
- ・ 選挙演説の内容が当選後市民の目に見えてくるようになれば歯どめはかかってくると思います。
(女性 60代)
- ・ 当選者が市民に対して本人の市政について報告すべき。また、選挙民に対して市政に対する意見を伺うべき。
(女性 60代)
- ・ 議員たちは公約したことを国民のために役になってくれれば、また一人一人の考えが変わってくるような気がします。
(女性 60代)
- ・ 地域と一緒にになってその人の意見を聞く。一人では何かと演説などを聞かないのでほかの人たちと一緒に外へ行く。自分も社会の一人であることを自覚して投票する。高齢者は家族と一緒にいくようにする。
(女性 60代)
- ・ 行政・市政が余りにも市民の声を聞いてくれずすべて法律優先になっている現実、何を言っても無駄という気持ちになってしまうことが若者も含め多い。もっと生活が自分たちの声で少しでも変わると実感できる市政をしてほしい。
(女性 60代)
- ・ 候補者は選挙前後だけ低姿勢で、市民のためというより自分のために議員の肩書きがほしくて立候補する人が多いように思う。また、初立候補者をトップ当選させられるような組織がある限り無理だと思う。
(女性 60代)
- ・ 議員のやっている仕事が身近に感じればいいのですが。
(女性 60代)
- ・ 市全体をよくする方向へ転換できる力を持った人。そして実行できるような人が候補者として出ること。
(女性 60代)
- ・ 議員の数が多すぎる。
(女性 60代)

- ・ もっと親しみを持てるような選挙にしたらよいと思います。例えば市政なら町内会から最も行動力・責任感・リーダーシップのある人を選出し、一つ一つの町がまとまって熱気のある集団がいくつもでき、富士市を一丸となって盛り上げていく。昔お祭りを出すとその町内のリーダーが町内をまとめ熱気に満ちたものです。年齢とは関係なく街をよくしてくれる人、市をよくしてくれる人、尊敬できる人は私の周りにもたくさんいます。そんな人たちが選挙に出たら楽しいです。 (女性 60代)
- ・ 議員たちの投票前の態度と当選してからの態度がずいぶん違う。余り仕事をしていない人が多いことを市民がよく知っているからではないのか。議員の数をもっと減らしてどんな仕事をやってみたのか、広報紙などでもっと宣伝したらどうか。名前を出してもいいと思う。名前が出ない議員は市民が次の選挙のときには投票しなければいい。地域で選ばれたのだから地域のために仕事をした人を投票したいものである。 (女性 60代)
- ・ やることをちゃんとやってくれればもっと関心を持つと思う。 (女性 60代)
- ・ 投票に行っても行かなくても何の変わりもないので行かない人も出てきてしまうと思います。何か楽しく投票できたらもっと来ると思うような気がします。 (女性 60代)
- ・ 市民が生活するのに一番必要であり市政に必要な条件をもっと明確にしてほしい。満足できるような日常にしてほしい。 (女性 60代)
- ・ 議員数が多過ぎる。 (女性 60代)
- ・ もっと市民の声を聞いてほしい。家族や知人に頼まれたからといって票を入れたくありません。政党は関係ありません。今市民がどんなことを話しているのかわかっているのでしょうか。そこからが始まりではないでしょうか。 (女性 60代)
- ・ 若く気迫のある人が立候補し青年部から盛り上がるような人材がいましたら若い人たちも投票意欲が出るのではないかしら。 (女性 60代)
- ・ 議員は自分の政策を市民にアピールしてほしい。 (女性 60代)
- ・ 連呼ばかりする選挙活動はナンセンス。若い人にはこれでは説得できません。名前だけなんてやめてください。 (女性 60代)
- ・ 政策など、主張したことを実行してくれる人が出てほしい。市議会議員の人数も少し多いのではないのでしょうか。 (女性 60代)
- ・ 若くて情熱のある人。他人の気持ちがわかる温かい人。はっきり物の言える人など。 (女性 60代)
- ・ 議員も当選すると感じが変わったという話もありますので。 (女性 60代)
- ・ 選挙のときだけの名前の連呼やあいさつだけではなく、もっと地元に着している活動をふだんからしていただけるとありがたいです。 (女性 60代)

自由意見

- ・ 市議会議員が市政において果たしている役割をもっと詳細に教えてもらいたい。候補者の人となりや考え方ももっと詳しく知りたい。「とりあえず無所属」という立候補の仕方では投票する気になれない。自分の所属する政党をしっかりとサポートする意思のない人に政治を託す気にはなれないので。 (女性 60代)
- ・ だれがやっても同じと思わせない人が立候補してくれればいいと思います。 (女性 60代)
- ・ 仕事に一度も出席しなくて報酬をもらっていると聞いた。なぜ議員なのに市民のための仕事をせず自分の仕事をするのか。それなら選挙に出ることなどしなければよい。1回も出ない市の議員には報酬を払わないほうがよい。 (女性 60代)
- ・ だれに入れてよいかわからない。 (女性 60代)
- ・ 低投票率は市議会議員選挙に限ったことではなく、国の行政が今の状態では投票所に行く気が起こらない。 (女性 60代)
- ・ 政治に対する不信感をなくす努力をすべきだと思う。常に弱者の立場に立って努力をしてほしい。 (女性 60代)
- ・ 名誉のためとか私利私欲のためでなく、本当に市政のことを考え一途な心で携わる人がいればよい。市議会議員を減らし報酬も地方公務員と同じだったらよこしまな考えの人は選挙には出ないと思う。 (女性 60代)
- ・ そのときだけ握手ペコペコ、ニコニコ、ガソリンを使って私は無駄と思う。今は福祉と言えば当選できるみたいな感じですが、そちらにかけ過ぎかと思う。 (女性 60代)
- ・ 議会などで働いている姿を市民に見せてほしい。 (女性 60代)
- ・ 何期もやるのは本当によくない。選挙のときだけペコペコしている。本当に市民、国民のために働いているのだろうか。当選してこそ頭を低く人のために仕事をしてもらいたい。 (女性 60代)
- ・ もっと人民のことを考え住みやすい街に。 (女性 60代)
- ・ 政治が無駄な税金の使い方を決めている。まずここから考えを改めるほうがよい。 (女性 60代)
- ・ 公約は確実に実行し、活気のある街、市、県を目指してくれそうな候補者が出れば投票に行くと思う。 (女性 60代)
- ・ 目に見える行政改革。議員定数減など本当に市民の目線で政治が変わることを見せることが大切と思う。利権と自分を守る今の市議会では選挙する気になれない。 (女性 60代)
- ・ 議員が何の活動をしているのか全くわからない。 (女性 60代)
- ・ 議員の市政に取り組む姿勢に疑問を持ってしまうことがあります(選挙公報リーフレットなどのパフォーマンス的写真。本当にやっているのか)。市民の態度も悪いがドブ板的要素意識の議員が多いと思う。本当に市政のことを思い、真摯な気持ちで市の発展を目指す候補者が立候補しない限り低下傾向はとめられないと思います。 (女性 60代)

- ・ もう国民も市民も悪政の流れにうんざりしている。目を覚ませと言いたい。税金の無駄遣いと、裏で悪いことをさんざんしていながら居座り続けている議員や、定年後もその悪を組織化し続け暴利を未だにむさぼり続けているのに、それをだれ一人としてやめようとせず、市民を苦しめ続ける。そんな連中の流れをとめたくて、今まで欠かさず選挙に行き、信じる人を再々投票するも、何も変わらず。現世の国政同様。国民や市民を生かさず、殺さず、最後まで食いつくし、骨までしゃぶりつくすのが政治だ。 (女性 60代)
- ・ だれがやっても変わらないし、この人はという者がいないことがとてもつらい。 (女性 60代)
- ・ だれが当選しても市政を取っても変わらないという思いに尽きると思います。変わったとしたらここが変わったということを出してほしい。 (女性 60代)
- ・ 議員が区域を見回って、地域の活動に積極的になってくれるとよいと思います。 (女性 60代)
- ・ 低下の原因は政治に魅力がなく、だれがやっても大差ないと感じる人が多いことだと思う。長年の2大政党の限界を感じるので、日本の政治のあり方を抜本的に変え、選挙制度も変えなければならないと思う。1回の選挙に全国では多額の税金が使われていることを国民に知らせることもよいと思う。 (女性 60代)
- ・ 市、県の議員が多い。半数でよい。全体の一人一人の自分のなすべきこと考えてほしいですね。ほかの市の人にうらやましいと思われること。富士市はいいねと言われる市になってほしいと思う。 (女性 60代)
- ・ 候補者自身に市政に対する情熱が感じられるような印象が薄いため低下していると思うので、一生懸命さを前面に出す候補者を望みます。 (女性 60代)
- ・ 候補者が半分くらいの人数ならもっと把握できそうな気がします。 (女性 60代)
- ・ 投票しても世の中が変わらないと思っている人がいると思います。身近な日常の生活が暮らしやすく安心して生活できるようになれば投票に出向くと思います。 (女性 60代)
- ・ 私利私欲ばかりを考えず、富士市をよくするために仕事をする意欲のある人、公平に物事を考えられる人が立候補したら今よりよくなるのではないのでしょうか。 (女性 60代)
- ・ 投票したいと思わせるような候補者が出ることで投票率を高めることになると思う。候補者の私たちに対する姿勢が大事だと思う(心から信頼できるような人)。 (女性 60代)
- ・ 若手の実行力のある候補者が出てくれること。 (女性 60代)
- ・ 国の政治が悪いために国民が不安を感じているので、国の政治がよくなれば若い人たちも興味を抱いていくようになれば少しは投票率がよくなると思います。 (女性 60代)
- ・ 選挙があるたびに思いますが何一つ変わることがない。政治に不満不信ばかりです。もっと思いやりがある、よりよい富士市にしていきたいと思う。 (女性 60代)
- ・ 市議会議員を半分にして本当に政治を行う人にばかりになれば、選挙も活性化すると思う。 (女性 60代)
- ・ 立候補者が積極的に前もってアピール。 (女性 60代)

自由意見

- ・ 立候補者のことがよくわからない(身近に立候補者がいない)。 (女性 60代)
- ・ 議員数を少なくする。 (女性 70歳以上)
- ・ 政治家がしっかりすればよい。 (女性 70歳以上)
- ・ 候補者が富士市にふさわしくない人が多い。そして人数が多いような気がした。仕事をしているのかな、わかりにくい。 (女性 70歳以上)
- ・ 選挙前と選挙後では議員の態度が変わるのは言語道断。定数と歳費も多過ぎるのでは。まずは風通しのよい魅力のある議会と議員の質を市民が実感しなければならない。(女性 70歳以上)
- ・ 公約を守ること。選挙のためにできもしないことを言わない。 (女性 70歳以上)
- ・ 今の日本の政治(1年で総理交代)は恥ずかしい。高齢者も若者も以前の総理の名前すら覚えられない。交代し過ぎて。 (女性 70歳以上)
- ・ 投票に行く・行かないは自由だと思うが、投票日が近くなってくるとお願いしますと言ってくるが、当選してしまうと日ごろどんな仕事をしているのかもわからないので報告くらいしてほしい。だれがなっても私たちの生活は何も変わらないと思う。だから投票には行きたくなくなる。 (女性 70歳以上)
- ・ 議員と接触するのは選挙前だけで後は申し合わせたように静かになり、どんな仕事をしているのか報告書だけではさっぱりわからないし、市政も何も変わらないと思っているのであきらめの気分が蔓延しているのではないかと思う。 (女性 70歳以上)
- ・ 総理大臣を国民投票にしたら、みんな投票に行くと思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 歯どめはかからないと思う。若い人たちが市政に関心がなさ過ぎ。議員が多過ぎる。 (女性 70歳以上)
- ・ 投票前は候補者はもちろん周りの人たちも大変熱心であるが、投票日が過ぎるとぶつとりと当落に関係なく静かになってしまいます。政治に余り関心の薄い高齢者などはだんだん足を運ばなくなります。任期中の活動報告とか地域の要望とかミニ座談会のようなものをやってももう少し候補者と身近になるとよいと思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 国会議員を減らし首相も国民が選ぶようにする。党も一つにする。国民の定年は60歳が多いが議員の定年も決める。新人議員の教育をさせる。 (女性 70歳以上)
- ・ 候補者が市民にあれもこれもとできない約束はしないほうがよいのでは。結果何もできなくて、投票する人もだれを投票しても同じでだんだん選挙に行く人が減ってきていると思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 今の政治家たちは自分の党を守ろうと思った政策ばかり。話をして実行に移せないことが本当に悲しいです。このごろ特に、テレビを見て震災のことです。 (女性 70歳以上)
- ・ 市長・市議会議員が一市民の生活のことを考えてくださればよいと思います。目線を下に下げてください。人の足が遠くに向き駐車場のある大型店に行ってしまう。県外のお客様が夜は人が出ていないのにびっくりしています。 (女性 70歳以上)

- ・ 候補者の人はもっと市民の人たちとの交流を深くし、またこれからの政策や主張したいことなどを、市民の人たちに理解してもらうためにいろいろな形でそういう場所をつくったらいいと思います（テレビや広報など）。
(女性 70歳以上)
- ・ 町内の人と仲よく助け合い話をよくしてコミュニケーションを取る。そのとき政治の話もする。
(女性 70歳以上)
- ・ 人間性と真面目さ。一人一人を大切にもっと地域のことを知ってほしいです。
(女性 70歳以上)
- ・ 市政全体を常に考えて実行。また経歴なども自発的にアピールし市民を自分に引きつけるようになってもらいたい。
(女性 70歳以上)
- ・ 民主党になって期待を持ちましたが結果はどの党がやっても同じという思いが日々に強くなった。国会議員も年齢制限があってもよいのではないか。もう少し若いバイタリティーのある人たちが政治をやったらどうだろうと思います。選挙にお金がかかり過ぎて、お金持ちの元坊ちゃんや顔がそろえるのを見るのも嫌です。
(女性 70歳以上)
- ・ 当選した人の市政に対して見えてこない。
(女性 70歳以上)
- ・ 国会議員からして私利私欲のことばかり考える人が多く見られる中、選挙のときの公約を果たす人がほとんど見られず、ましてや、地区から議員が出馬していないと周りの発展がほかよりおくれるように感じられます。
(女性 70歳以上)
- ・ どなたが当選されても私どもの言葉を聞き入れてくれなければ、だれがなってもいいと思います。
(女性 70歳以上)
- ・ 選挙に関心がないのは、候補者が身近な人ではないためどんな仕事内容をしているかがわからないからだと思います。
(女性 70歳以上)
- ・ 解決の一つとして議員の意識改革が大切。日常活動が市民と密着していない。例として選挙の近くになるとPRするが、具体的な日常活動が地域の中に見えてこない。したがって議員としては市民の願いを聞く機会を多く持つ必要がある。そして、その願いに対応し、信頼関係をつくっていくことが大切だと思う。それがやがて市民の投票率アップにつながるのではないのでしょうか。
(女性 70歳以上)
- ・ 選挙のときだけでなく、常日ごろより、選挙は大切だとのイメージを地域で、また、行政も常に口にして、頭に入れ込むことかな。
(女性 70歳以上)
- ・ 選挙のときだけ「お願いします」だけでなく日ごろ市民の中へ入って話し合う場があるとよいと思います。議員は日ごろ何をしていますのですか。活動されている姿が見えません。
(女性 70歳以上)
- ・ 若者が投票したくなるような若い世代の人々が立候補することだと思います。例えば友人が立候補すればみんなこぞって投票に向かうと思います。
(女性 70歳以上)
- ・ 候補者は自信を持って市民をリードしていきたい。サラリーマンではないと思う。
(女性 70歳以上)

自由意見

- ・ 立候補して当選した候補者は選挙のときだけではなく、市民にもっと積極的にふだん、市政のことや苦情・要望などを聞いてコミュニケーションをとってほしいです。4月から今日まで何の活躍も見られません。 (女性 70歳以上)
- ・ 市議会議員選挙は市民に対して一番身近であるし、投票は国民の義務なので棄権はよくないと思うが、最近のニュースを見ている限り足の引っ張り合いでどの党が天下を取っても同じように思えるし、政治不信にならない人は少ないと思う。候補者が政策を自信を持ってしっかりと主張し、実行してもらいたい。そして結果を出せば、おのずと投票率の向上にもつながると思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 当選したら地域の要望に対してよい結果を残せば、次の投票につながる。 (女性 70歳以上)
- ・ 選挙のときだけでなく公約したことは必ずやりとげてくれる候補者がいればよいと思います。だれが市民のために働いているのか具体的にわからなければ無駄だと思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 各候補者が目指す政策を具体的に提示すれば関心が高まり投票率も上がるのではないのでしょうか。 (女性 70歳以上)
- ・ 真剣にお願いしたことを聞いて実行してくださればみんな投票に行くでしょう。 (女性 70歳以上)
- ・ 選挙期間だけ煩わしく宣伝するのは、単純に嫌われる。言っていることと実際やっていることの矛盾をなくしたらいい。市政への信用が薄いのかもしれないので、そこを重点的に直していければいい。日本全国、国会でもそうですが。 (女性 年代不明)
- ・ 男女別々にして当選させる人を半々にする。いつも同じ人が出てくるので何回まで選挙に出られるという期間を決める。 (性別不明 30代)
- ・ 市民に優しい政治。 (性別不明 40代)
- ・ 議員の削減。道州制にする。 (性別不明 40代)
- ・ 市政の見える化。市議会の見える化。市議会の活動内容・議決内容をもっとオープンに。市民の参加(市民からの提案・意見・要望の受付)。市政・市議会・選挙活動・何かに参加する。 (性別不明 40代)
- ・ 不平・不満のない社会になったら歯どめがかかる。 (性別不明 50代)
- ・ 国民のための政策がきちんと守られれば興味を持つと思う。 (性別不明 50代)
- ・ 市民のことを考えた政治をしてもらいたい。 (性別不明 60代)
- ・ 議員がまじめに市の発展に努力している姿を市民にアピールしたらよい。 (性別不明 60代)
- ・ 目に見える市政の向上。 (性別不明 60代)
- ・ 投票率の低下を考えるよりも、市民税を安くすること。市長・市議会議員が自分たちの市であると考えたら市民の利益につながるセールスマンになれ。市長・市議会議員は無知過ぎる。投票率は絶対に上がらない。 (性別不明 60代)

- ・ 市民のために選挙に出るのか、自分のために出るのかわからない候補者がいること。もう少し本気で市をよくする考えを持った人。候補者の仕事がわからない。 (性別不明 60代)
- ・ 市民の身近な問題の提起、市民が関心を持つ、富士市を活気のある街にする。今のままだと将来三島・沼津に追い越されてしまう。医科大学も富士市にはできないでしょうし観光面でも伊豆箱根の玄関口三島などが中心。今後東部の中心になるという気概が欲しい。若い人に現状を認識していただくために行政側からもっと若者に声かけをして、言葉のキャッチボールで心を一つにする。 (性別不明 60代)
- ・ この人に投票したから生活がよくなったと思われる点がないからです。 (性別不明 60代)
- ・ 何をやりたいのかが見えないこと。障害者に対する方向性はよくなっているが、例えば聴覚障害者に対する通訳者の配慮とか、障害者にも選挙権があり、知る権利があり、参加したい気持ちは考えるより大きいです。 (性別不明 60代)
- ・ 議員の数が多過ぎること。 (性別不明 60代)
- ・ 定期的にまちづくりセンターなどで情報を報告する。 (性別不明 60代)
- ・ 市や地区のことを考えてくれる人。 (性別不明 70歳以上)
- ・ 市議会議員の定数が多過ぎる。職業化している。 (性別不明 70歳以上)
- ・ 今回国政選挙で民主党に入れてみましたが、テレビ・新聞のニュースなどで自分の判断が悪かったと思いました。その結果、市議会選挙も投票する気分にもなれず行きませんでした。 (性別不明 70歳以上)
- ・ もっと身近な問題をテーマにした活動を推進する議員がいれば上がるかな。今の議員活動は実態と離れた人気項目をテーマとする訴えが多いので有権者の心をとらえない。 (性別不明 年代不明)

7 選挙啓発・広報に関する意見

128件

- ・ 残念ながら、市議会がどのような活動をしてどのような成果があるのか周知されている状態ではない。市議会の活動をしっかり検証し、必然性をアピールしなくては、ただ投票率の低下という結果に甘んじているように見える。 (男性 20代)
- ・ 短時間で歯どめをかけることは無理だと思う。市政も国政も情報をもっと公開すべき。特にマニフェストの進行度をインターネットのみで公開するのではなく、もっと大々的にする。 (男性 20代)
- ・ 候補者をもっとメディアに出すべき。人となり把握しにくいと投票する気も起きない。そもそも会社で選択を強要されて自分で選べない。 (男性 20代)
- ・ もっと興味を持たせること。 (男性 20代)

自由意見

- ・ 選挙の宣伝をテレビやラジオや新聞で積極的に行い、また候補者の意思を明確にする。投票所へ行くことが難しい場合もあるので、はがきのようなもので市民一人一人に呼びかける。
(男性 20代)
- ・ 政権不信と言えば仕方がないが、社会などを通して呼びかける。
(男性 20代)
- ・ 基本的には個人の意識の問題となるので難しいと思います。個人的には市政、特にお金の流れや生活に密接した政策(子ども手当など)に対する情報がもっと欲しいと思います。
(男性 30代)
- ・ 手紙や電話などで情報を伝える。
(男性 30代)
- ・ 家族や友人、知人に必ず投票に行くこと約束する。そうすればだれに入れるか考えなければならぬし、政治にも無関心でいられなくなる。
(男性 30代)
- ・ 投票入場券に過去何回投票したかカウントを出したら違ってくる。
(男性 30代)
- ・ 候補者の主張を記した冊子を全世帯に配布。または、富士市ウェブサイトに掲載する。
(男性 30代)
- ・ インターネットでも選挙公報を見られるようにしてほしい。選挙公報の中身の充実、抽象的なことを書いている候補者がほとんど。何をしたいのかわからない。比較ができない。
(男性 30代)
- ・ 周りからの声かけ。
(男性 30代)
- ・ 選挙に関心を向けさせること。インパクトが必要。
(男性 30代)
- ・ 新聞広告・ポスターをふやす。
(男性 40代)
- ・ 市策などを議論している様子などをもっと見せるべき。何をやっているのかわないと「何も変わらない」と思う人がふえる。
(男性 40代)
- ・ 立候補者が何を訴えているのかわからない。すべての立候補者が何を言いたいのか、インターネットや新聞で広報してほしい。
(男性 40代)
- ・ 過去の議員の行動について詳しい情報があれば参考にできるのですか。現状どんな人なのかさっぱりわからないので。
(男性 40代)
- ・ 選挙の情報をもっと宣伝すべき。
(男性 40代)
- ・ 公共施設での合同演説をする。
(男性 40代)
- ・ テレビで候補者の演説を何回か放送して、もっと政策や考え方をわかりやすくすれば、投票したい人がいるかもしれないと思う。車での運動はちょっと迷惑に思います。うるさ過ぎる。
(男性 40代)
- ・ 町内会ごとに投票率を公表する。
(男性 40代)
- ・ 町内ごとの投票率を出す。
(男性 40代)

- ・ 議会や市政が身近であることや、自分の住む街の税金の使用方法が議会で決まることを改めて知らせるとともに、議会自体がその任を果たすこと。 (男性 40代)
- ・ 支持したいと思う候補者がいなくても投票はしてくださいと言う。 (男性 40代)
- ・ 市議会議員選は地元の利益と市の利益を追求するための選挙であると考えます。候補者の主張がわからない。できたら大きなテーマ5つくらいを各候補者に与え、各候補者の考えが簡単にわかるよう一覧表を作成し、配布すればよい。 (男性 50代)
- ・ テーマを定め複数の候補者の討論会のようなイベント。 (男性 50代)
- ・ 市議会によって従来と変化したことをもっと広報すべき。 (男性 50代)
- ・ 他県からの転入者にも理解できるような選挙公報を全戸に配布してほしい。今回は何も配布されませんでしたので、だれが立候補し、どんな演説(公約)をしたかなど、何もわかりませんでした。 (男性 50代)
- ・ わかりやすい広報。 (男性 50代)
- ・ 市政について、もっとアピールする。 (男性 50代)
- ・ 現在選挙権を有している者に対しては、選挙啓発を粘り強く続けていく。公職選挙法に抵触しないのであれば、町内会組織を活用して投票を呼びかけていく。 (男性 60代)
- ・ 各議員の活動実績の告知。もっと広報すべき。 (男性 60代)
- ・ 選挙公報にさらに詳しい主張を盛り込んでほしい。スローガンだけの候補者ばかりで主張がはっきりしない。単純なスローガンばかりでこれだけかと思うと魅力がない。 (男性 60代)
- ・ 立会演説をやって理解をするようにする。 (男性 60代)
- ・ 市政の広報は活字が多いと思う。もっとケーブルテレビなどで広く簡単に市民に知らせるとよいと思います。 (男性 60代)
- ・ 期日前投票をもっと推奨すべき。 (男性 60代)
- ・ 市民が関心のあるテーマ(議題)について市民を交えて公開討論会をし、ケーブルテレビなどで流す。市議会の開期中だれが何の質問をするのか、もっと市民が身近に市政をとらえやすくできる方法を考える。 (男性 60代)
- ・ 日常の活動内容を支持者に知らせる。 (男性 60代)
- ・ 市政は市民一人一人が支えているということをもっとアピール(宣伝)したほうがよいと思う。 (男性 60代)
- ・ 選挙に対するアピール。小規模な立会演説をふやす。 (男性 60代)
- ・ 選挙・政治に対して関心を持つとともに選挙啓発をする。 (男性 60代)
- ・ 期日前投票を有効的に活用できるように広報紙などできめ細かく知らせる。 (男性 60代)
- ・ 市の巡回広報車で毎月呼びかければ若い人も関心を持ち投票すると思う。 (男性 60代)

自由意見

- ・ 市民の声がどのようにして、市政に届いているのかがわかれば投票するのではないのでしょうか。
(男性 60代)
- ・ 候補者の政策や主張をテレビで見られるとよいと思う。
(男性 60代)
- ・ 立候補者にトータルな政策でなく、例えば原発はイエスかノーかとか、こども手当はイエスかノーかとか具体的な質問を答える形での主義主張と選挙公報でとらえていけば今より万人に候補者の考えが伝わりやすい。今の総論ありきよりはよいと思うが、すべてではないがこれが第一歩だと思う。
(男性 60代)
- ・ 投票することがいかに大事なことであるかを粘り強く訴えていく。
(男性 70歳以上)
- ・ 啓発活動の強化。選挙が近くなると広報するだけでなく、一年じゅう選挙の大切さを知らせることが大事と思う。
(男性 70歳以上)
- ・ 日常の広報活動と市政の透明化。
(男性 70歳以上)
- ・ 市政を中心にした立会演説を街頭で行う。市政を中心とした立候補者の討論会を行う(5~6人)。市民が候補者に公衆の前で質問できる機会(市民参加のできる会)をつくる。
(男性 70歳以上)
- ・ せっきくの選挙権をみずから放棄することの意味を考えるべき。現在行政で行っている棄権防止のPRを根気よく続けるしかない。
(男性 70歳以上)
- ・ 常時、議員の現職・非現職を問わず信念と行動現況を広報紙で開示する。
(男性 70歳以上)
- ・ 選挙は国民の権利で国民の政治ができる政治家を選べることを知らせる。
(男性 70歳以上)
- ・ 家族といろいろ話し合う。
(男性 70歳以上)
- ・ 期日前投票に力を入れてアピールしなければ投票率の低下に歯どめがかからないと思います。
(男性 70歳以上)
- ・ 候補者の立会演説会を希望する。
(男性 70歳以上)
- ・ 立会演説会を地区ごとに開く。
(男性 70歳以上)
- ・ 投票日に1時間おきくらいに同報無線放送でその時点の投票率を放送し未投票者に投票を呼びかける。前回の棄権者には投票券(入場券)に今回は棄権するなど記入する。
(男性 70歳以上)
- ・ 投票に行きましょうと宣伝する。隣保班に言いつぎを出す。
(男性 70歳以上)
- ・ 公開政策討論会など、市民の前で政策に対する論戦をすることで真意が見え、どれほどしっかりと候補者が市政を考えているか市民が判断できるようにすること。
(男性 年代不明)
- ・ 親兄弟・友人知人が「投票するのは当たり前」という雰囲気をつくる。
(女性 20代)
- ・ もっとわかりやすくやるとか興味を持つようにしてほしい。わかりづらい。
(女性 20代)
- ・ 個人に選挙情報が記載された手紙などを送る。
(女性 20代)

- ・ もっと選挙に興味がわくようなパフォーマンス。 (女性 20代)
- ・ 議員が何をしてくれるのかを理解するべきなので、そういった情報を広報したらいいと思う。 (女性 20代)
- ・ 個人的には支持する政党や候補者がなければ白紙の投票をするべきと考える。この選択肢を持たない人も多いと思うので、その選択肢をまず考えさせられるような呼びかけはどうか。政党や候補者について考えてもらうのは、その後でよい。 (女性 20代)
- ・ 候補者の政策・主張を選挙前にわかりやすくまとめて各世帯に配布する。 (女性 30代)
- ・ 有名人にPRしてもらう。 (女性 30代)
- ・ 候補者本人の声を聞く機会が多くなるとよいと思う。 (女性 30代)
- ・ 選挙活動そのものに対する不満もあると思う(スピーカー演説などを含め)。1票の大きさ、重さについての啓蒙活動も必要。社会人としての意識を高めるための基本。本人の社会参加がまず第一歩だと思う。 (女性 30代)
- ・ 期日前投票は続けてほしい。ただ、そこで、どのようにすればよいのか知らない人もいるので、もっとPRしてもよいと思います。 (女性 30代)
- ・ 海外のように、写真と政党名と公約を書いた用紙を郵送するというのはいかがでしょうか。 (女性 30代)
- ・ 選挙活動など見ている市民のためという感じが全く伝わらない。すべてが自分のためなので、口だけなのではという感じ。市政の仕組みや意味がわからな過ぎるのでわかるよう説明してほしい。 (女性 30代)
- ・ なぜ今回の選挙をするのか知らずに毎回候補者の街頭演説が目に入り、ああ選挙かと思わされる人が多いと思う。投票日のことばかりでなく、今回はこうすることで、どのようなことのために選挙しますと初歩的な説明をポスターやインターネットで知らせたらいいと思います。それを知らないでいるから、はっきり言って、街頭演説は、うるさくて迷惑。人からの薦めがうっとうしい。その人を見てもよくわからないといった感情が出てしまい、選挙にかかわる気をなくさせていると思います。知っていてもうるさくて迷惑なのは変わらないかもしれませんが、演説でなくて、パンフレットなどを配布したほうが、詳しく候補者を知ることができると思います。 (女性 30代)
- ・ もっとテレビなどで呼びかける。 (女性 30代)
- ・ 候補者の演説を聞く機会もなく選挙運動カーが来ても名前だけ。ただひたすら仕事が忙しく、友人に頼まれ投票。候補者の情報が少な過ぎて決められない。新聞をとっていないと、何も情報がない。どうしたら投票率が上がるのか、わかりません。 (女性 30代)
- ・ いつも思うことは「家族や知人に頼まれて」の投票が多く、なかなかその候補者の人柄や政策などよくわからないまま「選挙に行った」と言っています。仕事などで忙しい人は街頭演説や候補者の声を実際に聞くこともないと思いますので、ケーブルテレビやラジオなどで演説会の機会をふやし投票する人たちの関心を集めるべきだと思います。 (女性 40代)

自由意見

- ・ 候補者の考えやいろいろな決めることに必要な情報が自然に入ってくる状態ではなく、みずから収集しようとしないとだれに入れてよいかわからない。日ごろ忙しいのでそういう情報の紙とかが届いていれば時間を見つけて見ることができる。 (女性 40代)
- ・ 投票日に住宅街に広報車を走らせてスピーカーなどで選挙に行くように呼びかける。 (女性 40代)
- ・ 目に見える変化が必要と考えます。選挙前だけマニフェストを言うよりも「何をした」という結果を市の広報紙で伝えてみてはどうでしょう。 (女性 40代)
- ・ 10代の若い人にも政治などに興味を持ってもらうために投票年齢の引き下げとテレビ・新聞などでもっと政治のよさなどをPRする。年金、子どもの医療費の手当を18歳くらいにする。保育所をふやすなど具体的な内容をもっと書面などで発表し、投票所に足が向くようにする。 (女性 40代)
- ・ 今回4月24日は、候補者が多く、一人一人の力がわからなかったため選挙前だけPRしても困るから候補者と一緒に屋外映画、クリーン作戦、企画見学、ウォークラリー、子どもも参加できるウォークラリーに参加してもらい、最後投票所に行き、候補者に目標を「一つ」だけ言ってもらい(VTR)、投票してもらおう。 (女性 40代)
- ・ メディアでのアピールをもっとしたほうがよい。 (女性 40代)
- ・ 市議会での内容や、具体的に何がどう変化、改善されたかなど、広報紙などではとても読む気がしません。だれでも簡単に情報がわかれば、自分の一票が反映されていると実感できると思います。そうなれば、さらによくなるよう投票すると思います。 (女性 40代)
- ・ 広報紙などで、各立候補者の主義・主張を比べたい。選挙運動カーで名前を聞くだけで票を集めるのか。所属政党や知名度比べをするのか。意味がない。 (女性 40代)
- ・ 選挙の中でも身近な市議会議員の選挙なので、家族・近所がもっと結束力を持ち誘い合うこと。 (女性 50代)
- ・ それぞれの候補者の情報をもっと選挙公報などで知らせる。 (女性 50代)
- ・ 車での選挙運動ではなく演説会・選挙の広報をもっと行ってほしい。候補者の考えを聞くような選挙活動のあり方はどうか。 (女性 50代)
- ・ 選挙への啓発活動の推進が必要。 (女性 50代)
- ・ 候補者の考え、政治に対する意見などを気軽に聞けるようにすれば、この人に市政を任せたいと思う人が出てくると思います。そうすれば投票に行く人がふえるのではないのでしょうか。 (女性 50代)
- ・ 投票することは市民の義務であると思うので投票に行かなかった人に対して手紙を出すなど注意を促すようにしたらどうでしょうか。 (女性 50代)

- ・ テレビなどで候補者の演説。だれが聞いてもわかりやすく、投票することによってこのように市が変わり、このように住みやすく変わったということと、このように変わるなどを話し、実際に目に見えて変わって行くことにより投票の重要性がわかるのでは。 (女性 50代)
- ・ 選挙公報で候補者の意見をもっと具体的にわかりやすくする。テレビやラジオをもっと活用する。広報の回数をふやす。 (女性 50代)
- ・ 投票率の悪い地区や年齢層などを調べて、それに合わせた広報活動を強化する。(女性 50代)
- ・ 一人一人の考えや市政に対して何をしたいのか仕事に対しての考えが伝わってこないので、全員の考えを短い時間でニュースにしてもいいと思います。 (女性 50代)
- ・ 候補者の詳細・チラシなど、各家庭にもっと入れたほうがよいと考えます。 (女性 50代)
- ・ 一番底辺の家族単位から声をかけ合って、投票を啓発していく。 (女性 60代)
- ・ 選挙に関心を持たせるためにインターネットで候補者の政策情報を流したらよいと思います。 (女性 60代)
- ・ 当選した議員の活動状況が見えないため次回の選挙までの期間、年に1~2回全議員の活動状況・抱負など広報紙とは別に、議員の市政への働きを全世帯に配布。 (女性 60代)
- ・ 自分たちの住んでいる市や町・県そして国のことを政治家だけに任せていいのか。自分の考えを持ち人の話を見聞きして投票する。政治に参加するということ、選挙のときだけでなくふだんから啓発する。 (女性 60代)
- ・ 候補者が車で名前を連呼するだけが多いので、演説会を多くしてその人の考えをもっとみんなに知らせるべき。名前だけ言っても何も決める基準がない。私は新聞のその人の考えを見て決めました。ますます投票する人が減るように思います。そして演説する日時をもっと市民に知らせるべきであると思います。 (女性 60代)
- ・ 惰性ではなく地域で盛り上げること。 (女性 60代)
- ・ 家族で投票に行く。投票に行くように声をかける。 (女性 60代)
- ・ 選挙啓発をふやす。 (女性 60代)
- ・ 市議会議員のふだんの市政に対しての活動が余りわかりません。選挙のときだけ立派なことを言ってもなってしまうと余り声が聞こえてきません。それで若い人たちは変わらないと思っている人もいます。もっと広報紙などでも議員の活動を載せていただくと選挙のときなどももう少し関心が出てくるのではないのでしょうか。 (女性 60代)
- ・ うっかり忘れてしまう人もいると思うので、同報無線の投票呼びかけもその日だけでなく2~3日前から放送するとよいのではないのでしょうか。当選してからもっと議員たちが仕事をしているところを見せてくれれば、「あー投票してよかった。私の選んだ人がちゃんと仕事をしている」とわかれば、もっと積極的にというか関心を持つと思います。 (女性 60代)
- ・ 投票日に各町内で呼びかけをする。 (女性 60代)

自由意見

- ・ 平等に与えられた国民の権利を行使すべきである。金持ちも貧乏人も一票は一票、若いも若きも一票は一票。こういったことをアピールしたらいかがですか。投票所が早朝から開いている（仕事の前に投票できる）こともアピール。（女性 60代）
- ・ 「投票は国民の義務」と知らせる。「権利」は政治不信が強いので行使できると思っていない。（女性 60代）
- ・ 隣近所へ呼びかけ合い。組長からの呼びかけ。（女性 60代）
- ・ だれが当選しても何も変わらないと思うから、もっと市政がわかるようにしたらいいと思います。（女性 60代）
- ・ 選挙に関心を持ってもらう。市政の不満、市政が変わらないなどありますが、少しでも自分の意見を加えてもらえるよう候補者を選出できるよう選挙の必要性などを市で訴えてもらいたい。（女性 60代）
- ・ 地域で投票に行くように呼びかけ合う。（女性 60代）
- ・ お互いに選挙啓発の向上を図る。選挙に関する情報のコミュニケーションの向上をさらに図る。（女性 60代）
- ・ 政治に関心を持たせる。テレビを利用して演説会、討論会など実施する。（女性 60代）
- ・ 地元の新聞には各投票所の投票率が出るが、各地区（町内）の投票率の発表、投票日が近くなったら回覧板などで区民へ投票の呼びかけ（これは区長の仕事かもしれないが）などで選挙への関心を持たせる。（女性 70歳以上）
- ・ 家族に選挙に行くように勧めればよいと思います。（女性 70歳以上）
- ・ 社会をよくするため投票は絶対に行くべきです。投票所に有名人が来るなどして、人々の気持ちを誘うようにしたらよいと思います。（女性 70歳以上）
- ・ 市議会議員の実績を市の広報紙で公表する。（女性 70歳以上）
- ・ 選挙啓発を積極的に行う。（女性 70歳以上）
- ・ 候補者の話をしっかり聞きたいけれど会場に行ける人ばかりではない。街頭演説がもっとあったら大勢の人が聞けて若者たちも関心を持つかとも思います。車で走っても無駄のように思います。（女性 70歳以上）
- ・ 自分もよくわかっていないので選挙に興味が出るようわかりやすい説明やポスターなどがあればよいと思います。候補者の顔だけのポスターでは顔で選ぶような感じなのです。（女性 年代不明）
- ・ 新聞折り込み・テレビなどで情報を流す。（性別不明 50代）
- ・ 広報ふじに議員紹介の枠をふだんから設けて、それぞれの人の考え方などをわかりやすく記してくれると少しは知識となります。（性別不明 50代）
- ・ もっと身近に市政について、何ごとも市民にわかるようにしてほしい。（性別不明 60代）

- ・ 各地区の投票率を市民にわかるように公表する。高齢者への配慮、無関心者への対策。
(性別不明 70歳以上)
- ・ 地域(投票所)ごとの投票率を公表する。
(性別不明 年代不明)

8 選挙の教育・若年層への働きかけに関する意見

80件

- ・ 政治や勤労・納税などの教育を子どものころからしっかりと教えるべき。
(男性 30代)
- ・ 義務教育の段階から選挙権を持つことについてしっかりと教育すべき。
(男性 30代)
- ・ 学校の授業や成人式で模擬選挙を行う。投票の仕方を知らない人が多い。
(男性 30代)
- ・ 若い人にもわかりやすく。20歳から必ず行くような環境にする。
(男性 30代)
- ・ 学校や社会全体で投票するのが当たり前ということを認識させる。
(男性 40代)
- ・ 子どものころからの教育が必要。
(男性 40代)
- ・ 政治と生活がどれほど密着し、また影響があるかなどの教育と理念が必要。今からでも遅くない。今の20~30代には、それがない。
(男性 40代)
- ・ 若者が関心を示すような対策。行政が行っている事業の効果を広報する。参加することで社会が変わることを実感できるようにする。
(男性 50代)
- ・ 投票によるメリット・デメリットをもっとはっきりさせる。学校の教育上でしっかり義務を果たすように教育する。
(男性 50代)
- ・ 小学生から権利・義務の教育。政治家を育てるのは有権者であることの啓蒙運動。
(男性 50代)
- ・ もっと若い世代の人たちが政治に興味を持ち、他人ごととして考えるのではなく、しっかりした自分の考えを持ち一票の重みを考える。
(男性 50代)
- ・ 中学生の授業の一環として、中学3年生に選挙の投票所の見学、場合によっては手伝いなどをやってもらい、若いときに選挙に対しての大切さを教育できないでしょうか。
(男性 50代)
- ・ 義務教育でわかりやすく教育してほしい。子どもたちが日本をよくしたいと思ってほしい。教育、労働、納税を9年間でたたきこんでほしい。
(男性 50代)
- ・ 若い人にアンケートをとり、全国から集めた内容を選挙に取り入れて決める。
(男性 50代)
- ・ 小学生のころから選挙に対して与えられている権利をきちんと実行することの大切さを学ばせる機会を、きちんと学校の授業の中に位置づけることが大切であると考え。
(男性 50代)
- ・ 若い人の投票率が低い。投票所に足が向く方法を考える。
(男性 60代)
- ・ 小学校・中学校・高校の児童・生徒に対しては、学校教育の中で選挙が民主主義国家の存立に欠くことができないものであることを徹底的に教え込む。
(男性 60代)

自由意見

- ・ 19歳から投票（政治に参加）できるようにして、若年層の意見を反映できるようにする。
（男性 60代）
- ・ 若い人たちにもっと政治に興味を持つよう政治家が勉強したほうがいいと思う。今の日本はこれからどうなるのか本当に心配です。
（男性 60代）
- ・ 議会・議員がなぜ必要なのかを教育の中でもっと教えていくべきだと思う。
（男性 60代）
- ・ 民主的な社会構築のためには、選挙はとても大切であるという考え方を持ってもらいたいと思う。そのためには小・中学生の段階でしっかり教えることと、家庭環境も大切と考える。
（男性 60代）
- ・ 教育の中で指導をし、重要であること教育でしっかり教えていくこと。
（男性 60代）
- ・ 特効薬はないと思う。自由という意味を誤解し自己中心的な人が多い。地道に子どものときから教育する。
（男性 60代）
- ・ 若い人にもっと政治や市の活動について、常日ごろから興味を持ってもらうようにする。例えば参加系イベントとして、パパ・ママ教室などをまちづくりセンターで開いたり、中高生を対象にした介護・保育ボランティア教室などを細かく各地区で開いたりする。
（男性 60代）
- ・ 選挙の重要性を小学生から教育の中で教えることで両親への子どもたちの目を感じさせる。子どもたちも将来成人になったときに市政へ目を向ける。期待したい。
（男性 60代）
- ・ 若い人にもっと政治に関心を持ってもらえるような環境づくりをする。
（男性 60代）
- ・ 学校教育において選挙についての理解を深めること。民間企業においても、利益の追求だけでなく国民としての義務と権利についての社内教育をすること。
（男性 60代）
- ・ もっと若い世代に政治の関心を引くようなイベントをしてその中で政治家が自分の主張を演説して興味を持ってもらう。
（男性 60代）
- ・ 家庭内で選挙の話題を持つようにする。学校指導（小学校～高校）で選挙権の重要性を教える。
（男性 70歳以上）
- ・ 全体に低下。特に若い人の無関心が多い。市政に対しても関心がない。20～40歳層に対しての政策などが足りないと思う。議員が積極的に若い人たちとのコミュニケーションを図るべき。
（男性 70歳以上）
- ・ 学校教育。
（男性 70歳以上）
- ・ 20歳になる前の小学校・中学校・高校でみんなの代表を選ぶ選挙で投票に行くことがいかに大事なことであるかよく教育したらよいと思います。
（男性 70歳以上）
- ・ 無関心層（特に若年層）に対する地道なPR活動。成人式などでPR。各地域ふれあいセンターなどを利用したPR（ポスター掲示）。広報ふじの活用。
（男性 70歳以上）
- ・ 小・中学生への働きかけで棄権を少なくする。
（男性 年代不明）

- ・ 若い人（20～25歳）たちに、投票とは何なのか、選挙をしたら県や市はどう動いているのか説明すれば理解を得られると思う。（女性 20代）
- ・ 選挙への関心は友人や家族に左右されると思う。私の親は、私の倍の年だが一度も選挙へ行ったことがないそうです。テレビ・新聞など情報収集に興味がないと知ろうとする気も起きない。小学生・中学生のころからさりげなく選挙への関心を持たせたら、20歳を過ぎたら投票しに行こうと思うかもしれません。（女性 20代）
- ・ 選挙に関心を持てるように、若者にもわかりやすいパンフレットなどを配布する。なぜ投票に行かなければならないのか、選挙の必要性がわからないので投票所入場券と一緒にパンフレットを送付したらよいと思う。政党の意味も理解できていないので投票したくてもできない。（女性 20代）
- ・ 20代においては、自分たちに与えられた一票がどれだけ大切なのかわからず、行かなくても変わらないだろうと思いがちである。（女性 20代）
- ・ 若者の政治や選挙への関心が離れていることにも、問題があると思う。若者（自分を含め）に、関心を持ってもらうために夜間にテレビなどでもっと情報が見やすいようにしたらどうか。（女性 20代）
- ・ 例えば、初めて投票に行く人のために投票所はこういう手順で行っていきますよ、と説明してもらえたら若い人も軽く足を運んで投票に行きやすいかと思います。支持をお願いする電話は余り意味がないかと思います。それなら白黒コピーでもいいから、立候補者の意思が書いてある紙をもらったほうがわかりやすいかと。（女性 30代）
- ・ 政教分離すること。学校の社会科でもっとちゃんと政治や原発についてもですが、“社会”というものを教えたほうがよい。大人になってから知る税金や確定申告がよい例です。海外ではもっときちん常識として教えている。（女性 30代）
- ・ 投票することの権利と義務の教育を、小さいときからそういうものだと思わせる。（女性 30代）
- ・ 子どものころから選挙が大事なことだと教育する。身内だからとか、会社で頼まれているなどで自分の意志を持って投票する人が少ないような気がする。そのためには選挙の意味を知って一人一人の1票の大切さを学びたいと思う。（女性 30代）
- ・ 子どものころからの政治、地域、日本の状況に対する関心を持ちやすくする教育が必要です。難しいことではなく、社会をもっと身近に感じる教育を長い年月をかけて教えていくべき。私は学校で習っていません。外国に出て初めて日本人の政治への関心の薄さを問題と感じました。このままではいけない。（女性 30代）
- ・ 投票の権利・義務が理解できない子どもを選挙に誘ったことで、投票するために政策に関心を持ちました。（女性 40代）
- ・ 子どもたちには市民は投票する権利を持っていること、政治に関心を持つことなどを学校・家庭の中で教えていく。（女性 40代）

自由意見

- ・ 学校教育の中でもっと国民・市民でありこの国で生活している以上、選挙に参加するべきだということを教えることが大切だと思います。個人の自由ばかり尊重するのではなく、自身が選んだ議員によって暮らしの仕組みがつくられていることへの自身の意思の参加は義務でもあることを学校で子どもたちが議論することも大事だと思います。 (女性 40代)
- ・ 小学生のうちから投票は義務と権利ということを家庭や学校で教える。 (女性 40代)
- ・ 若い人の選挙への投票離れが気になります。もっと学校で選挙の重要性を教えるべき。 (女性 50代)
- ・ 平日ごろから家族内での政治に関する話題もあったほうがいい。若い人たちの投票率低下はなるべく避けたい。私たちの世代も外の人たちとの情報も入りやすいよう積極的に外に出たいものです。 (女性 50代)
- ・ 義務教育のときに選挙への勉強・体験をさせて関心を高める。 (女性 50代)
- ・ 中学・高校教育において政治についての授業や新聞を利用した授業を行ったらどうか。 (女性 50代)
- ・ 今は昔と違い若い人たちが人任せ。聞くところによると若い人たちの投票が少ないと聞きました。やはり親が子(成人)たちを説得して投票させないとダメかな。難しいですね。 (女性 50代)
- ・ 若い人の無関心さが目立ちます。小学校のころから意識づけができるようなわかりやすい授業など。 (女性 50代)
- ・ 義務教育の中で政治・歴史・道徳などの教育。 (女性 50代)
- ・ 中学生・高校生に対する選挙教育の充実。総合学習で選挙を扱うとか。20歳になっていきなり投票所入場券が送られてきても大半の人は行かないと思います。「成人式」でのPR活動とか。それも楽しく聞けるものを。 (女性 50代)
- ・ 教育に力を入れる。 (女性 50代)
- ・ 小・中学生など、小さいころから各家庭で選挙の話題をよくし関心を持たせる。難しい問題ですね。 (女性 50代)
- ・ 選挙に対して子どものころからの教育候補者が自分の考えをもっと人々に訴える。 (女性 50代)
- ・ 子どものときから選挙に行くのは当たりまえという認識を持たせ、その子たちが大人になったとき、当たり前前に選挙に行く親が手本になって教えるべきだと思います。 (女性 50代)
- ・ 若い人は初めて入場券を受け取ったとき、まず投票所の雰囲気はどういうものなのか、まず不安になると思う。学生のように、投票の様子を見学させたりすることにより、投票所に行くことの不安を取り除き、身近なものとして感じてもらう。そして、まず一票入れることにより、その重みや意味を考えるようになると思います。 (女性 50代)

- ・ 小学校・中学校・高校の学校教育の場で、小さな子どものときから選挙や政治について折りにふれ学習させる。また親は、自分の投票する姿を見せるため投票所に子どもを同伴する。長いときがかかるが、これから育っていく子どもを政治や選挙離れしないよう、地域全体で考え取り組む必要があると思う。 (女性 50代)
- ・ 若い年齢層が低下しているように思います。中高生の時代に選挙に関心が持てるようなことを。 (女性 50代)
- ・ 選挙権を得る前の人たちへ選挙の大切さを教える。 (女性 60代)
- ・ 学校教育の中で国民の権利と義務について教育してほしいです。せっかくの権利。昔は国民全員が投票する権利がなくそれを勝ち取るためにどんな苦勞したかとか、ほかの国に比べてどんなに日本が恵まれているとか。 (女性 60代)
- ・ 中学生か高校生くらいから政治への意識が感じられればよいと思います。 (女性 60代)
- ・ 子どものときから「選挙権はやっと手に入れた権利である」ということの教育が大切かもしれない。 (女性 60代)
- ・ なかなか難しい。すぐには無理。小学生くらいの子どもたちから浸透させる手段を大人たちが考える責任がある。 (女性 60代)
- ・ 選挙に興味を持っていただく。選挙は暮らしていく上での権利と義務であることを小さいころから教えていくことが必要だと思う。その役目は親であり、教育全般であると思う。何事もなく、平和に暮らしていけるありがたさも政治のおかげであり、それをつかさどる代表者を選ぶ大切さをいろいろな方法で教育する必要があると思う。 (女性 60代)
- ・ おのおの意識の向上以外にはないと思いますが、若い人の選挙については周りの大人たちがことあるごとに話し、指導していく必要もあるかと思います。 (女性 60代)
- ・ 小学校・中学校・高校でしっかり選挙権について教えることが大切だと思います。特に棄権することのデメリットを強調して、毎年一定期間教えたらよいと思います。 (女性 60代)
- ・ 市政の内容をもっとわかりやすく、小まめに知らせてほしいです。若い世代にも興味を持てるように。選挙のときだけでは関心が持てないと思います。 (女性 60代)
- ・ 中学校・高校時代に教育をしっかりしていただく。 (女性 60代)
- ・ 若い人たちにはもっと啓発運動が必要。 (女性 70歳以上)
- ・ 各家庭で若い年齢の人たちに一票の大切さについて話し合う。 (女性 70歳以上)
- ・ もっと若い人たちにも選挙に関心を持ってもらいたい。 (女性 70歳以上)
- ・ 若い人たちが集まる場所で自分たちが選んだ議員が、自分たちの考え方を理解してくれる人だったら選挙に興味を持ってくれるようになるのではないのでしょうか。 (女性 70歳以上)
- ・ 若い人たちが関心を持てるようになること。 (女性 70歳以上)

自由意見

- ・ 勝手な意見ですが、若い人たちが特に投票に行かないと思います。そういう人たちがもっと政治に興味を持てるような人たちが出てくるといいと思う。 (女性 年代不明)
- ・ 中学生・高校生・大学生にも候補者の演説をやったほうがよいと思う。 (性別不明 40代)

9 有権者個人の意識に関する意見

24件

- ・ 国民が国の意識を変えなきゃ、無理です。 (男性 40代)
- ・ 投票率の低下は全国的な傾向である。権利を主張するならば、義務を履行しなければならないと思う。しかし最終的には自分自身の自覚によると思う。 (男性 50代)
- ・ 国民一人一人の自覚が大切。 (男性 60代)
- ・ 今回の選挙は東日本大震災のため、街頭演説などが少なく、投票率の低下につながったと思う。次回は候補者全員がテレビなどを通して、演説を市民全体が関心を持つようにしたらよいと思う。 (男性 60代)
- ・ 自分の考えや主張をしっかり持つこと。議員は一人一人の意見を議会へ反映する役目がある。したがって有権者が黙っていてはだめです。一人一人が行動すべきです。一人のわずかな小さな望みでも大きくなれば政治は変わります。日本人はもっと自分のこととして考えるべきです。 (男性 70歳以上)
- ・ 一人一人の姿勢にあると思います。同報無線でいくら叫んでも行かない者は行かない。そのような人間に限って口では偉いことを言う。歯どめの参考になりませんでしたね。 (男性 70歳以上)
- ・ 選挙に関心を持つこと。 (男性 70歳以上)
- ・ 候補者の考えを聞く機会を多くするとともに自分も積極的に参加する。 (女性 20代)
- ・ もっと市政に関心を持ち少しでも自分たちの生活が改善し、すべての人が平等に暮らせるための議会政治であることを強く望み参加して行くこと。 (女性 20代)
- ・ 身近に関心を持つこと。 (女性 20代)
- ・ 正直に言って自分一人が投票してもしなくても、特に何も変わらない気がするので面倒だと思ってしまうから。でもみんながそういう風に思うと大変なことになってしまう気もするし、一人一人の意識を変えなければならないと思う。 (女性 30代)
- ・ 選挙に関心がない人は、何をしてもだめだと思う。関心がある人ならば、何もしなくても投票に行くと思います。 (女性 30代)
- ・ どの世代の投票率が低いかわからないけれど、投票に行くときは家族みんなで行く。 (女性 30代)

- ・ 個人個人の責任感のことと思う。関心のない選挙に関しては私も投票に行っていないことがあった。身近に感じない、また地元に来ることもない人のことを理解もできないので、投票しても何となくで投票していることもあった。 (女性 40代)
- ・ 一人一人が政治に関心を持つこと。自分たちの暮らしがよくなるように考えること。 (女性 40代)
- ・ 個人の自覚が大切だと思います。20歳以上の人に与えられた平等な権利があること、選挙に行くこと、それだけで市政にかかわれるとみんなが思ってくれるといいです。 (女性 50代)
- ・ 本人の自覚が重要。 (女性 60代)
- ・ 個人個人の気持ちですから何も変わらないと思う。 (女性 60代)
- ・ 投票するのもしないのも個人の自由なので、何かをしたら投票率の低下に歯どめがかかるかという問い自体ナンセンスだと思います。 (女性 60代)
- ・ 投票は国民の義務であることの意識が足りないから。 (女性 70歳以上)
- ・ 各自が政治(国政でも市政でも)に対して関心を持ち意見を持つことです。地域の活性化が人の向上につながると思います。 (女性 70歳以上)
- ・ 人は人、みんな承知しているわけですから。私は選挙権を得てから一度も棄権したことがない。自分自身のプライドがあります。 (女性 70歳以上)
- ・ 身近な選挙から関心を持って、生活を向上することを考えたら一票でも無駄にできないということを考えてほしい。 (女性 70歳以上)
- ・ 政治に一人一人が関心を持つことであるが、今の日本ではとても無理だと思う。歯どめはかからないと思う。 (性別不明 60代)

10 その他に関する意見

47件

-
- ・ それを考えるのが市役所の仕事だと思います。 (男性 20代)
 - ・ 選挙のための選挙をしなければいいのでは。 (男性 20代)
 - ・ 無理。 (男性 30代)
 - ・ 周り(家族・友人)はみんな行っています。低下していることを知りませんでした。 (男性 30代)
 - ・ 富士市は元気がない。市民の声をもっと聞いてくれて元気にしてもらいたい。 (男性 30代)
 - ・ 無知で政治のことはわかりませんが、何をしてももう無理だと思います。 (男性 30代)
 - ・ 若者に富士市の発展を委ねる。 (男性 30代)
 - ・ どうやっても投票率の低下に歯どめがかからない。 (男性 30代)

自由意見

- ・ 世代格差が出ないようにする。 (男性 30代)
- ・ 選挙権は国民に与えられた権利なのでここで自分の意志を伝えたほうがよいと思うので投票に行くべきだと思う。 (男性 40代)
- ・ 歯どめはかからないと思う。 (男性 40代)
- ・ 投票率の低下自体が悪いと思わない。全体主義国家の選挙ではないので。 (男性 50代)
- ・ 選挙に自粛はありません。憲法違反の可能性もありますか。 (男性 50代)
- ・ コロンブスの卵で候補者・有権者両方の責任。歯どめは相方次第。 (男性 50代)
- ・ 市長、市職員、市議の皆さんが一生懸命考えることです。 (男性 50代)
- ・ 自分の考えが少しでも政治に反映されると思えば。 (男性 50代)
- ・ 投票率が低い選挙は成立させない。先ほどの白票も含めて考えれば、率自体は上がるのかな。 (男性 50代)
- ・ ふだんの生活が楽になったらもっとみんな参加すると思います。 (男性 50代)
- ・ 候補者の演説が聞ける時間がなかなか取れない。 (男性 60代)
- ・ 地方メディアももっと掘り下げた取材をしてほしい。 (男性 60代)
- ・ 投票しなければならぬ印象を持たせるものを考えてほしい。 (男性 60代)
- ・ 投票当日の選挙監視人たちの半数ぐらいはボランティアまたは、その地区の住民を選出しその任務に当たってもらおう。選挙を広くその仕組みを理解してもらおう。 (男性 60代)
- ・ 行政の考えること。 (男性 70歳以上)
- ・ 投票率低下に歯どめをかける必要があるかどうか疑問である。訳のわからぬ者がやたらに投票することのほうがよほど害悪である。 (男性 70歳以上)
- ・ 関心が持てるように工夫する。 (女性 20代)
- ・ 祖母の年代の人は選挙に行くことが当たり前という考えですが、私たちの世代からすると行かなくても問題ないと思う人がほとんどだと思います。なので、もっと選挙に対して興味がわくような取り組みをしていただけるとよいと思います。 (女性 20代)
- ・ なかなか今の厳しい時代、難しいですね。 (女性 30代)
- ・ いろいろな期待をしてもいつも結果は同じのような気がする。 (女性 30代)
- ・ 今のままでは何も変わらないと思う。 (女性 30代)
- ・ 一人一人の考えがあるので低下を食いとめるのは難しいと思う。 (女性 40代)
- ・ 特定の政治家たたきばかりしないマスコミをつくっていく。 (女性 40代)
- ・ なぜ下がるのかを考えるのではなく、なぜ上げられないのかを考えるべき。そのマイナス思考が上がらぬ原因。 (女性 40代)

- ・ 書いたところで何も変わらないと思う。 (女性 40代)
- ・ 申し訳ないが上昇する気がしない。 (女性 40代)
- ・ なるべく用事がないように気をつけて必ず行くようにしたいです。 (女性 50代)
- ・ 私自身、一票で現状が変わることはないと思っているところが大きいあるので、ほかも同じかなと思います。投票には行きますが期待度は小さいです。 (女性 50代)
- ・ 大きな組織が動くので、個人で投票しても、変化が期待できないので。 (女性 50代)
- ・ たぶん無理でしょう。 (女性 60代)
- ・ 1票の重みを感じられないのではないのでしょうか、私も含めてですが。本当にどのようにしたらよいのでしょうかね。 (女性 60代)
- ・ 自分が選んだ人を信じる。 (女性 60代)
- ・ 20歳になったら必ず投票してほしい。 (女性 60代)
- ・ 富士市全域に活気が出るようにしてほしい。 (女性 60代)
- ・ 投票率が50%以下の場合はやり直すとしたら、もっと関心を持つようになると思います。 (女性 60代)
- ・ 国が一気に安心してみんなが暮らしていけるように団結していきたいと思います。 (女性 60代)
- ・ 選挙について意識改革を求めること。 (女性 70歳以上)
- ・ この調査票が送付され、今日まで考えに考え続けてもなかなか設問の答えが出ません。自分の場合は行く手段がないことが残念です。人様のことはわかりません。 (女性 70歳以上)
- ・ 一人一人の人が言ったことが通じますか。 (性別不明 70歳以上)